



新春のごあいさつ

荻窪法人会会長
水島隆年



中小企業を 取り巻く環境は厳しい。 対処方法の確立が肝要。

明けましておめでとうございます。
荻窪法人会会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は当法人会の諸事業に対して、深いご理解と強力なご支援をいただき、改めて厚く御礼を申し上げます。さて、昨年のわが国経済は、製造業を中心に、一部業種に明るい兆しが見えてきたようですが、私ども中小企業には実感としてそれを感じることはできませんでした。

また、原子力発電施設における点検トラブルに始まり、SARSの蔓延、鳥・牛肉の安全性への疑義、そして国家安全保障についての考え方、間近くはこの地域でも多発している強盗・空き巣・ひったくりなどの事件等々、不安な要素の多い、自身の安全・保全にどのように対処するか問われた一年でありました。本年は、小泉内閣の実行力が問われる年になると思われます。つまり、私ども法人会会員企業を取り巻く環境は、一層厳しさを増すと言っていることを示していると思います。

殊に年金を中心とした社会福祉関係予算の増大に伴う増税や会社負担の増加の波が確実に押し寄せてきます。法人会としては勿論ですが、個々の企業としてもその対処方法を確立して行くことが肝要かと考えます。

当法人会の活動では、昨年も東法連における組織率の高位の確保に努力をいたしました。

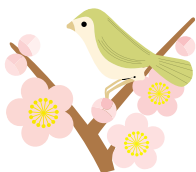
各委員会から提案を受けた新しい試みを実行し、大変な成果を得ております。本年も各委員会の努力に期待しております。

平成16年が希望に満ちた年となりますよう、会員の皆様のご健康と会員各社のご繁栄を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

荻窪法人会は幅広い活動を通して税知識の普及と納税道義に寄与している。



荻窪税務署長
齋藤 淑人



新春の
ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。平成16年の年頭に当たり、謹んでお祝いを申し上げます。

社団法人荻窪法人会の会員の皆様方には平素から税務行政全般に対しまして、深いご理解と温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。

貴会の昨年の事業活動等を振り返ってみますと、東法連において組織率第3位を堅持するなど、組織基盤の拡充のため会員増強運動を強力に展開される一方、会員のニーズに応じた各種講演会や税法等の研修会、更には地域に密着した社会貢献事業など幅広い活動を積極的に展開され、こうした事業活動を通じて正しい税知識の普及と納税道義の高揚に大きく寄与されておられました。会を挙げての皆様方の真摯なご尽力に対しまして、深く敬意と感謝の意を表する次第であります。

特に昨年は、改正消費税の説明会の際に、大変なご協力をいただき、大きな成果を挙げることができました。

そして、いよいよ本年4月に、改正消費税法が施行されますが、この改正は、事業者免税点の引下げ等、多くの方々に影響を及ぼすものであり、私どもとしましては、事業者の方々が改正の内容や消費税の仕組みを十分ご理解され、自ら適正な申告ができますよう、広報、相談、指導といった様々な施策を順次実施して、制度の円滑な定着に努めることといたしております。

さて、税務行政を取り巻く環境は大きく変わって

きておりますが、このような中で税務行政が的確に時代の変化に対応していくとともに、税務行政に対する国民の皆様の理解と信頼を得ていくことがますます重要となつてきております。国税の組織も、納税者の方々の視点に立った納税サービスの一層の充実に努めているところでございます。

その一環として、既にご存知かと思いますが、平成15年分の所得税及び贈与税等の申告期間のうち、2月22日及び29日の日曜日2日間につき税務署を開庁し、用紙の配布、相談及び受付事務を行うこととしております。初めての施策でもあり、万全を期するつもりではありますが、皆様には例年同様、「早期提出」と「期限内納付」につきましてご協力の程をお願い申し上げます。

なお本年2月から、国税の電子申告・納税等が名古屋国税局で先行導入され、6月には全国へ拡大されます。つまり、インターネットを利用して所得税・法人税・消費税の申告、全税目の納税、主な申請・届出ができるようになります。

私どもとしましては、納税者の方々の理解を得て円滑に導入し、申告及び納税をしやすい環境整備に努めてまいり所存でございますので、より一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、社団法人荻窪法人会のますますのご発展と、皆様方のご健勝とご事業のご繁栄を心より祈念いたしまして、私の新年のあいさつとさせていただきます。

納税表彰式

平成15年度荻窪税務署、納税表彰式が杉並会館に於いて11月13日挙行政、
法人会より次の方々が受彰されました。



【署長表彰状受彰者】(敬称略)

相馬秀行理事[第28支部長](下段左より1人目)、五十嵐良夫常任理事[第1ブロック長](下段左より2人目)

山本芳雄常任理事[第4ブロック長](下段右より2人目)

○上段左より4人目 水島会長 ○上段右より1人目 宮本副署長 ○下段左より3人目 齋藤署長



【署長感謝状受彰者】(敬称略)

木村達夫常任理事[第2ブロック長](下段右より3人目)、山中健宏理事[第24支部長](下段右より1人目)

会員増強の途中経過で 加入率67.5% (東法連第3位)

11月26日タウンセブンで荻窪税務署より宮本副署長、梅津法人課税第1部門統括官、田中法人課税第1部門審理上席調査官が出席されブロック・支部長会議が行われました。

水島会長より会員増強の途中経過が現在、加入率67.5%で東法連第3位の高順位であるとの報告がありました。また井口組織委員長が会員増強推進月間の報告のなかでこの好成績は支部長が支部役員会をきめ細かく開催した結果であり地元の為にとの思いを秘めた成果であるとあいさつ。



会員増強の途中経過を報告する水島会長



仲間意識の強い法人会であるとあいさつされる宮本副署長



会員増強推進月間報告をする井口組織委員長



地域密着型の仲間作りを五十嵐第1ブロック長

平成15年度
ブロック長・支部長会議
について

組織委員会副委員長 榊原 昭

11月26日(水)にタウンセブン8階において、例年行われております、ブロック長・支部長会議が開催されました。荻窪税務署より、宮本克己副署長、梅津修法人課税第一部門統括官、田中正明法人課税第一部門審理上席調査官殿のご出席を頂きました。今回も開催の名称はブロック長・支部長会議でしたが、本来は毎年行われている会員増強推進運動の報告会という役割があるようです。

榊原昭組織委員会副委員長の司会と開会の発声に続きまして、水島隆年会長に挨拶を頂きました。水島会長のお話の中で、会員増強の途中経過と致しまして、67.5%となり、東法連で高順位の第3位になり、宇田川紀通副会長・井口一与委員長および組織委員の皆さんへ感謝の言葉を頂きました。又、過日荻窪税務署より呼び出しがあり、署長より来年の確定申告時には2回ある日曜日に受付をなさるとい、税務署としては画期的なご案内を頂いたようです。

続きまして、荻窪税務署より、宮本副署長にご挨拶を頂きました、会員増

強月間の期間中だけではなく、事前調査や推進会議など精力的に活動して頂いた事に感謝の意を表していただきました。赴任後5ヶ月の間に感じた事と致しまして、他の法人会と違い、税に対する協力団体に留まらず、仲間意識の高い情報交換の場であるとともに地域の活性化にも寄与しているように映っているとの事です。又、新聞記事の代官山の住民が作った促進団体である「住みよい街づくり」と言う考え方・意識が当会と共通しているように思われたようです。

今回会議のメインテーマである、10月11月の会員増強推進月間の報告を、井口組織委員長よりして頂きました。昨今の景気の厳しさの中でも、正面から自分の会社を見る勇気がこれからの業績に反映するのではないかとこの事です。そして、これからの法人会活動は、業種を超えた地元のサンダル履きの付き合いや勉強会が必要になるのではないかと最近特に感じられるようです。所属のブロック活動で地元の仲間との絆を強くし、率先して町の活性化に寄与すべき団体が法人会ではないかとの事です。

次に各支部長さんたちが、支部役員会を頻繁に開催して頂いた地道な努力が今回のような良い結果に繋がったのではないかと思われようです。実際の活動として、第4支部の木山支部長

支部別加入率（平成15年11月25日現在）

ブロック	支部	稼働数	会員数	加入率(%)
1	1	177	110	62.1
	2	167	140	83.8
	3	178	151	84.8
	4	191	152	79.6
	5	152	106	69.7
	計	865	659	76.2

ブロック	支部	稼働数	会員数	加入率(%)
2	6	96	61	63.5
	7	59	47	79.7
	8	220	133	60.5
	9	255	141	55.3
	10	93	49	52.7
	11	148	87	58.8
	計	871	518	59.5

ブロック	支部	稼働数	会員数	加入率(%)
3	12	143	88	61.5
	13	126	71	56.3
	14	69	68	98.6
	15	141	125	88.7
	16	70	59	84.3
	17	132	123	93.2
	計	681	534	78.4

ブロック	支部	稼働数	会員数	加入率(%)
4	18	151	89	58.9
	19	141	76	53.9
	20	163	84	51.5
	21	135	98	72.6
	22	144	65	45.1
	23	171	128	74.9
	計	905	540	59.7

ブロック	支部	稼働数	会員数	加入率(%)
5	24	139	82	59.0
	25	131	81	61.8
	26	183	96	52.5
	27	114	105	92.1
	28	229	161	70.3
	計	796	525	66.0

事務局	会員数
	5

	稼働数	会員数	加入率(%)
合計	4,118	2,781	67.5



司会の榎原組織副委員長



素晴らしい成績を上げた木山第4支部長

との会員増強活動において、動くことが成果に繋がると実感されたようです。数字を意識し地元のためにの思いを胸に秘めていけば、必ず達成すると信じて活動して下さいとの事です。生涯の仲間創りと地域の活性化と勉強の場を持つ法人会活動がこんなに安い会費で行えるという事を、未加入の方に伝えて頂きたいと皆様に協力依頼をされました。2対6対2の法則を信じ、あと219社の入会を頂き、3000社を達成したいとの熱い思いを皆様に伝えられました。

最後に司会者からの突然の指名にもかかわらず、第4支部の木山支部長より、今期の本気で活動をした感想と来年も3割を打てるように目指すとのお話を頂き、次に第14支部の渡辺支部長より、所属の支部の皆さんに声を掛け、力を出して頂いた事が成果に反映したと思われたと述べられました。

そして、最後に第1ブロックの五十嵐ブロック長より、市川副ブロック長のきめの細かい活動と地域密着型の仲間作りに寄与した事と、やる気にさせる人間付き合ひの妙技を感じられたとのご報告を頂きました。

執行部である私どもの設営の不手際から、懇親会の開始時間の大幅な遅れにも拘わらず、参加頂きました皆様にご協力・ご理解を頂きました事を深く感謝申し上げます。

女性部会座談会

部会は生活のオアシス

前回の青年部会に続き今回も座談会初登場の女性部会です。女性ハッピー全開です。法人会の枠を越えて、母として娘として嫁として、奥方として、ある時は経営者であり、会社のよきパートナーであつたり、その活躍は時間と場所を選ばず繰り広げられています。



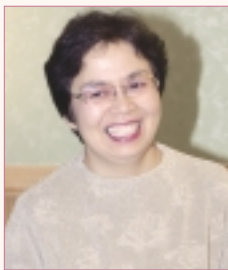
井野場よ志子



蝦名光世



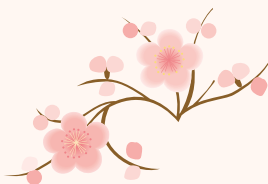
氏井千佳子



三田恵子



野田とめ子



【座談会出席者（敬称略）】

〔部会長〕井野場よ志子 〔副部会長〕蝦名光世・氏井千佳子 〔会計〕三田恵子・野田とめ子
〔広報委員長〕中山一昭 〔広報副委員長〕鹿野修二

初めての1泊旅行

中山一昭広報委員長…今回は初めての女性部会の座談会ということで緊張しています。お手柔らかにお願いします。今、女性部会は何名いらっしゃるんですか。

井野場よ志子部会長…61名。その辺で行ったり来たりね。どうしても70名から、80名まで持っていきたいと思っています。

蝦名光世副部会長…楽しい会だから、ぜひ会社の女性の方を入れてください。井野場…親会の会員さんから、たとえば一人ずつでも出していただけたら最高なんですよね。

蝦名…奥様でも、それから会社の事務の方でも出していただくともう少しふえるんですよ。

三田恵子会計…法人会の会員増強でいつも一生懸命やっているんですけど、皆様方の奥様もぜひ女性部会へっていうことは話してはいるんですよ。

中山…やっぱりご夫婦2人とも出るわけにいかないとかっていう話ですよ。井野場…それがいまの役員さんは、みなさんご夫婦なんですよ。ご老人を抱えてリハビリに行ったり、ショートステイにお預けしたり、そういう中で

やっているんですよ。

中山…ところでこの前「歩く会」をやられましたよね。

蝦名…よかったです、楽しかったですよ。

中山…奥多摩でしたね。

蝦名…コースがいいからいいんですよ。よかったです、すごく。

中山…何名ぐらい参加されたんですか。

井野場…今回は26名ぐらい。

中山…じゃあ半分近くですか。

蝦名…そういうことです。出席率はいんですよ。

中山…入れば楽しいと思う方が多いからでしょうね。

蝦名…そういうことなのでしょう。

中山…どこまで歩かれたんですか。

蝦名…沢井から御嶽まで行きました。

中山…沢井って、酒蔵の？

蝦名…そうそう。あそこから一駅、御嶽まで歩いたんですよ。

中山…何キロぐらいあるんですか。

井野場…大したことはないですよ。

距離としては。一駅。ただ、奥多摩の多摩川の淵をずっと歩くので川もきれいだし景色もいいし。ちょうど時期的に紅葉がちょうど早いかなと思ったんですよ。

でも、それもちらほら。玉堂美術館にも行きました。

氏井千佳子副部会長…広がっています。

中山…旅行にも行かれたそうですね。

よ、あそこは。

氏井千佳子副部会長…広がっています。

中山…旅行にも行かれたそうですね。

よ、あそこは。

中山…旅行にも行かれたそうですね。

井野場… 6月18・19日に塩原へ。おもしろかったですよ。

井野場… 女性部でバス旅行は以前何回かやっています。1泊旅行ってのは初めてなんです。

中山… 女性の方が1泊して行かれるというチャンスは、なかなかないですね。

井野場… それがいい具合に皆さん出席してください。すごく安いですよ。安いにもかかわらず杉並公会堂まで送迎なんです。

中山… 全部上げ膳、据え膳なんてなかなかないですよ。

井野場… 帰りも早くて、帰ってからお食事の支度っていうこともできる時間帯だったから、皆さんもすごく喜んでくださったんです。

中山… 何名ぐらいいらしたんですか。

井野場… 30名。応募がたくさんあったのですが、お部屋の都合で30名で締め切らせて頂いたんです。

中山… 着いてからはやっぱり宴会とか。すごいですね。安い会費で宴会まで出来ちゃうっていうのが……。皆さん喜ばれていたでしょうから、次は30名っていうわけにはいかないんじゃないでしょうか。

井野場… そうかも知れませんが。



声をかけ合い盛会な 新年会

中山… 女性部会の幹事会とか例会はどんな雰囲気なんですか？

蝦名… すごく楽しい雰囲気ですよ。次にやる行事に関して一応決めるんですけど、それさえ決めれば、もうこういう感じですよ。

中山… なるほど。いいですね、こういう仲間がいること自体が。

野田とめ子… そう、それは確かそうですね。

井野場… 臨時役員会が多いんですよ（笑）。何だかわからないときでも。声をかけると集まってくださるのがもう何よりですね。

中山… 新年会は京王プラザだそうですね。

野田… 新年会は多いですよ。大勢でいらしてください。

井野場… 私のいとこに塩野谷博山という人がいて、その人が、前から京王プラザホテルの「天乃川」っていうレストランに昔から交流があって机とかイスを作っているんです。

中山… あの大きな木を使ったテーブルがあるんですね。

井野場… はい。そんなことでやるならいつでも声をかけてくれといってくれ

るので。どうせなら今年もそうしようかって。

中山… それは立食ですか。

蝦名… いえ、テーブルでやりました。女性はテーブルじゃないとね。みんな出てきますと、とってもおしゃれをして（笑）。サービスもすごくよくて、いろいろなウイスキーなんかも出してくれたんです。

蝦名… 40名位参加したんですよ。

中山… 出席率高いですよね。

井野場… そうですね、すごいですよ。普段は出られないけれど新年会は出ますっていう人が多いですよ。不景気なので皆さんも大変なんですよ。だからせめてお正月ぐらいっていうご意見が多かったの、それで推しました。宇田川・小竹両副会長さんもご出席をいただいたんで、皆さん喜んでくださってね。

中山… そうでしょうね。それだけ人数が集まっていたら盛会ですよ。

井野場… そうですね。でも部員が増えたら、もっと楽しくなりますよね。

中山… 青年部会の奥様方っていうのはどうなんですか？

井野場… もちろんね。だけど青年部会となると、次期社長になる為一生懸命頑張っているわけでしょう。そこで奥様も一緒にいていたら、出られないんじゃないでしょうか？

中山… そうですね。なかなかポジシヨ



ンのに難しいですよ。

井野場…その辺のところがうまくいってくだされば、もっと増えるきっかけができるんじゃないかなと思うんです。

楽しく充実した活動の場は一つのオアシス

中山…よく出るお話として、法人会と商店会つてありますよね。商店会も法人の方が多くて、例えば商店会の旅行とかもありますよね。

野田…杉商連つてすごいですよ。西荻でもあるんですよ……。

中山…そういうところとのバッティングっていうか、特に親会でもそうなんですけれど、今は商店会へ入っているから同じメンバーだからいいよって言われる場合があるんです。

蝦名…法人会は、商店会だけじゃなくて、まったく違うところの人も来ている……。みんな全然違うところから集まってくるから、色々な情報が入っているんですよ。

井野場…ただ、同じ地域で集合もしやすいっていうことも言えるんですね。お互いにポツと声をかければ、まるつきり隣っていうことで集まりやすいのもあるんだろうと思います。親会は5ブロックに分かれています、女性部

は全地域から集まってきます。

蝦名…だからいろいろなところで、いろいろな知識交換が出来るんですよ。

中山…異なった業種や地区の64名の方々が集まるから、逆に気兼ねなく話が出来のかもしれないね。

蝦名…お隣で毎日顔を見ているのと違いますからね。感じも違うしやり方も違うし、いろいろな話を聞いているんですよ。

井野場…大体が商売の話よりも年金をどうしようとか(笑)、そういう話題が多いんです。

蝦名…それこそ座談会(笑)。

中山…三田さん、どうですか、女性部会に入られて。今の印象はどんな感じですか。

三田…そうですね、やっぱり最初入ったときよりは、いろいろなイベントがありますので、それに参加することですごくプラスになりますね。

中山…どういうプラスですか？

三田…この間の健康セミナーとか……。前立腺がんの……。あれはよかったですね。早速、主人に気をつける様に話しましたよ。あとチャリティーとかコンサートとか、魅力的なイベントが沢山あります。出来るだけ参加すべきだと思いますよね。

氏井…女性部の場合には楽しくなかったら絶対出てこないですからね。女性はそれでなくてもいろいろありますから。

ら。やっぱり楽しい雰囲気があって、自分がホッとできる部分もないとなかなか皆さん参加はしづらいですよ。

蝦名…女性部会も設立して28年目ですからね。永く入っている人が大勢ですから、遠慮なくいろいろなことをパツと会っても言えるんです。そういう楽しさはあるんですよ。

氏井…やっぱり出てくるのが憂うつになるようだったらやらないほうがいいと思うんですよ。

全員…そうですね。

氏井…意見を言っていたことに對して、それがずっと引きずらないんですよ。不思議と。

中山…部会の中でもやっぱり集まると数字の話ですとか、役員増強の話になる。それは大事なんです、役員会がその話だけで持ち切りになっちゃうとやっぱり極端な感じがしますね。

蝦名…それは違いますね。女性部も増やさないといけないんですが、あんまり増強を強制してないし、自然体でみんな出てくるんですよ。

中山…考えてみたらそれが基本なんですよ。楽しい雰囲気をつくっておいてみんなが入りたくなるようなところであれば。

井野場…PRって改めてしなくても、普段がそれぞれ楽しければ、他の人にお会いしたときにこういう会があるのよって簡単に推められるでしょう。

氏井…入ってきたときってどんな会でもきつとそうだと思うんですが、自分が誰と喋っていいかもわからないし、

どういう風にしていいかもわからない…。隣に座ったら積極的に喋ってさしあげるとかしないとちよつと続きませんよね。

井野場…女性部でも新規に加入をして頂くと、私は必ずお電話をするんですよ。まず、ありがとうって。お目にかかっていないわけですよ。だけど「こういうふうな会だから、次の会はお出になってね」って。そうすると、初めて入った方でも結構出席して頂けるんですよ。

中山…一つのオアシスになっていますよね、お話を聞いていますと。

井野場…だから楽しいから入らないかと、声をかけられるんですよ。お話をして出席して下さるということであれば、こんなうれしいことはないですね。役員の皆さんの様子を伺っている、それぞれ女性部会の為に大変な努力をしてくれています。

蝦名…維持していくのも大変ですよ(笑)。

氏井…そうですね、仕事だけじゃなくて家事もありますからね。

中山…仕事もやって、うちの事もやって。

蝦名…それで出てくるから大変なんですよ。

三田…女性部会と親会のほうの組織委員会とが、重ならなければありがたいなっていると思います。

井野場…親会の委員会に出て頂いて女性部会に出ると、連日になってしまったりする事がありますね。

中山…女性の方々は、会社の仕事も手伝い、家庭の仕事もあって、なおかつご家族の面倒も見なきゃいけないお立場の方がいっぱいいらっしゃるんで、その中で週に何回とかあるのは厳しいということですね。女性部会としては、近くの日程を少しずらしてもらったり検討してくれると、有難いということですね。

井野場…今は委員会の担当は2名ずつにしてありますでしょう。最初は1名だったんですが皆さん大変なんで、2名にしてあげばどちらか交代でいいし。**中山**…なるほど。

井野場…ところが皆さんまじめなんで、その都度2名がちゃんとお出になって下さっているの。組織にしても広報にしても。どっちか都合のいい方が出て、話題はこうだったよと告げてくださればいいわけでしょう。ところがまじめに二人で出席してくださるので、また回数が多くなり、大変みたいですね。

パワーあふれる 女性部会

中山…今日はどんな記事になるのかわかりませんが、やっぱり女性部会のお話は何か明るい感じになりますよね。

井野場…広報誌をカラーにして頂いたおかげで1人また女性部へ入って頂いたんです。

中山…カラーになってですか？

井野場…カラーになったらやっぱり迫力があつたのかしらね。きれいに写るのを見たんでしょうね。すごく楽しそうだから入会しますって。

中山…うれしいですね。

井野場…だから今回の会報も「歩く会」の写真を中心に載せました。写真を二つ、文面をちょっぴりという形にしたんですよ。

中山…もつとビジュアル的にしておいた方がいいということですね。今回の座談会、写真だらけにしましょう(笑)。



法人会の華ですよ、やっぱり女性部会って。

蝦名…話ができる仲間がいるっていうだけで幸せですよ。

中山…実は昔ある方から言われたことなんです、友達は何人いるって言われて仕事で商社でしたから、全国におつき合いをして頂いている方がたくさんいらつしゃいますよって言ったら、それはいいんだけど、年をとったら地元だぞって言われたんですよ。

井野場…そうですね。

中山…どんなに仲のいい人でも遠ければ最後は電話か手紙でしかなくなって、顔も見られないっていうんです。「近くにぎつくばらん話ができる仲間が何人いるかが最後の幸せだよ」って。

こうやって皆さん方が集まってこういう話が出るグループがあつてこそ何年も続くわけですね。

蝦名…女性部会がね。

井野場…部会の人たちも皆さんが協力して下さるんです。楽しい楽しいと言つて下さるんで、やりがいもあります。**中山**…それは皆さんも部長さんと同じ気持ちでしょうからね。

蝦名…大変なんだよね(笑)。ついでにの(笑)。

中山…どこに行っちゃかわからない(笑)。皆さんだつてこのパワーってどこから出てくるのかなという感じがですけどね。

井野場…ええっ？ パワーなんて全然。攻撃を受けているだけ。

蝦名…うそよねえ。大丈夫よ、しっかりしてますよ。まだ大丈夫。パワーを出したらもつとすごかったりして。

中山…ご主人が亡くなられた後はパワーがちょっと弱くなった時もありましたね。

井野場…ちよつとどころじゃない。ドスーンですよ。まだはい上がれない。でも、この女性部会の方や法人会の方々に、どんなに励まされたか解りませんよ。本当に助けられました。感謝してます。

中山…すっかりお元気になった様に見えますけどますけど。

野田…でもどっちかというと、女の方のほうが元気ですよ。

氏井…男の方が、もし定年になっておうちにいるようになって、一番いいのは犬を飼うことですよ。

蝦名…そうなんですか。

氏井…主人と同級生の方が定年になったんです、そしたら自分のいる場所がない。そして奥様がずっと働いていらつしやる。犬を飼い始めるとご近所とみんな知り合いに、犬同士の仲間。殿方は一生懸命働くことに夢中だけど、女性は働いていてもどこかで趣味はしつかりともっている。

中山…そうですね、そういう面ではすごく重要なことですよ。やっぱり女



性は、住んでいらつしやる周りに仲間がいらつしやいますよ。男性はあまりお友達って作りづらいですよ。だから法人会のように近く方同士のお付き合いが必要ですよ。

女性は強い。
耐えてきてる。

中山…先程、ご家族の介護のお話が出ましたが、実は変な話をして申し訳ないんですが、母が入院しているんですけれど、うちの場合3カ月目に転院しなければならなかったんですよ。今、ある病院でお世話になっていますが、

療養型と介護型と両方あるので安心ですが大変ですよ、月35万かかります。

井野場…それは大変。

氏井…でも急性期の入院はもつとかかるようです。

中山…最初は月65万かかっていました。

井野場…うちなんかそうすると救われましたね。私は主人の姉ですけど、大変だったんです。それが緑風園に入っているんです。高井戸にあるでしょう。あそこへお世話になっているんですが、年金だけで間に合っています。

中山…そうですね。いいですね。

井野場…ショートステイに入ったり出たりしていたんですね。それで私は会社もあるということで、会社の方は息子に任せましたけれど、でもまるっきし見ないわけにはいかないし、そこにもつてきて主人の体調が悪くて、その姉も悪くてというのを何年も見てきたんです。結局、家だと何が起きるかわからないので、ショートステイに預けるようになったわけですが。

氏井…うちの母は実家にいるんですが、昼間は母ひとりなんです。だから一日2回通っているんですけれど、心配で心配で。

中山…うちは4世代家族だったんです。私の祖母、父と母、我々夫婦と子供が3人いたので8人で生活していたんです。やはり祖母がすごくほけて、朝、母がご飯を食べさせるんですが、食べ

ているのに食べてないと……。そうすると近所のお嫁さん同士で「おたくのおばあちゃんがご飯を食べさせてもらえないって言いふらしているわよ」と連絡がきて、もうおふくろは(かんかん?) (笑)。それでも言えないから随分泣いていましたよ。

井野場…そうなんですね。

中山…だから女房と一緒に同じ被害を受けていましたから、母と女房はもう、逆に同じ被害者としての仲がいいです。
井野場…最近はそのような話題が多いんですね。

氏井…練馬区の介護の設備はすごく進んでいるんです。広い室内では、犬が3匹ぐらい駆け回っていたり、庭にはdachowを飼っていたりとかね……。皆さんの目がそっちに向くように、介護のために飼っているわけです。

中山…やっぱり動物っていいですね。
氏井…やっぱり犬をみると老人はかわいがるでしょう、人間みたいに。だからそれがすごくいいみたいです。でもある意味で、私は母のそういう姿を見ていると、自分の行く末がちゃんと見えちゃうから、「あつら」と思っちゃう時はありますよ(笑)。

三田…ダブらせたらね。

氏井…あんなにしつかりした人が。どうしてこうなっちゃうのって。

中山…それはでも本人の責任でも何でもないですよ。



野田…26年間見ました。リウマチで動けなくなて。しまいには家政婦さんを住み込みで頼みました。

三田…頭が下がります。

中山…うちは、祖母が寝ていると、父の兄弟がお正月に帰ってきて、「おばあちゃん布団が重いでしょう?」といって、そこからの1時間か2時間で羽毛布団が届いたりするわけです。そうすると、よせばいいのにおばあちゃん「いやあ、やっぱり実の娘だな」って……。おふくろはもう何回も泣いていましたよ。だって久しぶりに来た人は300%ぐらい親孝行をしたいでしょうからね。こっちは100%やつたら死んじゃうじゃないですか。70か80%で流さないと体がおかしくなちゃう。それを比較したら、たまらないですよ。

蝦名…要するに24時間だからね。

野田…でも若さで出来たんですよ。

中山…皆さん方の年代の方は、そういう苦勞をされて来ていますよね。

野田…私たちの年代ですよ。

氏井…男の方は、親がそういう病気でわからなくなるっていうのが、情けないみたいですね。

中山…わかります。

氏井…それで、もう行きたくない、その姿を見たくない。やっぱり息子っていうのはそういうのがあるみたいですね。女の人は見なきゃっていうのがあるけれど、男の人の場合は情けなくなってきたしまうらしいですね。

中山…女性部会独特の会話になっていますね(笑)。こういう会話は青年部会でも親会でも出ないですね。

井野場…それは立場が違うんですよ。

中山…でもやっぱり大変だと思いますよ。だって絶対、現実から逃げられないですものね。

野田…そう、そうですね。私たちの年代までもかもしれません。これからはもうお嫁さんたちはやらないですよ。

中山…でもこれからそういう世界っていっぱいあるじゃないですか。

蝦名…でもね、病院に入れると思えます。

井野場…経験をしているだけに、もうお嫁さんにも息子にもこういう思いだけはさせたくないって……。それで一

生が終わるのかと思うと、たまらないわね(笑)。だから、せめて女性部にいた時ぐらいいは楽しく過ごして……。

氏井…その反動ですね(笑)。

中山…女性部会のそれぞれのつつこみ方がおもしろい(笑)。

井野場…ほんと、確かにね(笑)。

中山…でも皆さん方の年代の女性の方ってやっぱり強いですよ。ほんとに。

野田…耐え忍んできましたものね。

井野場…強く生きなきゃしょうがないもの(笑)。子供を置いていくわけにはいかないし。頑張るしかないわね。

野田…うん、ほんとね。

蝦名…これから楽しさいって。

中山…最後に、女性部会の今後についてお話を頂きたいのですが。

井野場…そうですね。まずは、この女性部会が現在の様に楽しい会であって欲しいと思います。その中で色々な悩みや相談が出来る仲間をいっぱい作って頂いて、皆さんが元気に頑張れる。そんな会でいたいと思います。そしてそれぞれが周りの方を呼んで来て、多くの方が入会されたら、もっと素敵な事でしょうね。

中山…本日は、本当にありがとうございました。皆さんの雰囲気飲まれ、つつい話弾んでしました。いつまでもこの雰囲気女性部会、そして法人会の為、頑張ってください。



納税表彰式

平成15年度荻窪税務署、納税表彰式が杉並会館に於いて11月13日挙行政、
法人会より次の方々が受彰されました。



【署長表彰状受彰者】(敬称略)

相馬秀行理事[第28支部長](下段左より1人目)、五十嵐良夫常任理事[第1ブロック長](下段左より2人目)

山本芳雄常任理事[第4ブロック長](下段右より2人目)

○上段左より4人目 水島会長 ○上段右より1人目 宮本副署長 ○下段左より3人目 齋藤署長



【署長感謝状受彰者】(敬称略)

木村達夫常任理事[第2ブロック長](下段右より3人目)、山中健宏理事[第24支部長](下段右より1人目)

会員増強の途中経過で 加入率67.5% (東法連第3位)

11月26日タウンセブンで荻窪税務署より宮本副署長、梅津法人課税第1部門統括官、田中法人課税第1部門審理上席調査官が出席されブロック・支部長会議が行われました。

水島会長より会員増強の途中経過が現在、加入率67.5%で東法連第3位の高順位であるとの報告がありました。また井口組織委員長が会員増強推進月間の報告のなかでこの好成績は支部長が支部役員会をきめ細かく開催した結果であり地元の為にとの思いを秘めた成果であるとあいさつ。



会員増強の途中経過を報告する水島会長



仲間意識の強い法人会であるとあいさつされる宮本副署長



会員増強推進月間報告をする井口組織委員長



地域密着型の仲間作りを五十嵐第1ブロック長

平成15年度
ブロック長・支部長会議
について

組織委員会副委員長 榊原 昭

11月26日(水)にタウンセブン8階において、例年行われております、ブロック長・支部長会議が開催されました。荻窪税務署より、宮本克己副署長、梅津修法人課税第一部門統括官、田中正明法人課税第一部門審理上席調査官殿のご出席を頂きました。今回も開催の名称はブロック長・支部長会議でしたが、本来は毎年行われている会員増強推進運動の報告会という役割があるようです。

榊原昭組織委員会副委員長の司会と開会の発声に続きまして、水島隆年会長に挨拶を頂きました。水島会長のお話の中で、会員増強の途中経過と致しまして、67.5%となり、東法連で高順位の第3位になり、宇田川紀通副会長・井口一与委員長および組織委員の皆さんへ感謝の言葉を頂きました。又、過日荻窪税務署より呼び出しがあり、署長より来年の確定申告時には2回ある日曜日に受付をなさるとい、税務署としては画期的なご案内を頂いたようです。

続きまして、荻窪税務署より、宮本副署長にご挨拶を頂きました、会員増

強月間の期間中だけではなく、事前調査や推進会議など精力的に活動して頂いた事に感謝の意を表していただきました。赴任後5ヶ月の間に感じた事と致しまして、他の法人会と違い、税に対する協力団体に留まらず、仲間意識の高い情報交換の場であるとともに地域の活性化にも寄与しているように映っているとの事です。又、新聞記事の代官山の住民が作った促進団体である「住みよい街づくり」と言う考え方・意識が当会と共通しているように思われたようです。

今回会議のメインテーマである、10月11月の会員増強推進月間の報告を、井口組織委員長よりして頂きました。昨今の景気の厳しさの中でも、正面から自分の会社を見る勇気がこれからの業績に反映するのではないかとこの事です。そして、これからの法人会活動は、業種を超えた地元のサンダル履きの付き合いや勉強会が必要になるのではないかと最近特に感じられるようです。所属のブロック活動で地元の仲間との絆を強くし、率先して町の活性化に寄与すべき団体が法人会ではないかとの事です。

次に各支部長さんたちが、支部役員会を頻繁に開催して頂いた地道な努力が今回のような良い結果に繋がったのではないかと思われようです。実際の活動として、第4支部の木山支部長

支部別加入率（平成15年11月25日現在）

ブロック	支部	稼働数	会員数	加入率(%)
1	1	177	110	62.1
	2	167	140	83.8
	3	178	151	84.8
	4	191	152	79.6
	5	152	106	69.7
	計	865	659	76.2

ブロック	支部	稼働数	会員数	加入率(%)
2	6	96	61	63.5
	7	59	47	79.7
	8	220	133	60.5
	9	255	141	55.3
	10	93	49	52.7
	11	148	87	58.8
	計	871	518	59.5

ブロック	支部	稼働数	会員数	加入率(%)
3	12	143	88	61.5
	13	126	71	56.3
	14	69	68	98.6
	15	141	125	88.7
	16	70	59	84.3
	17	132	123	93.2
	計	681	534	78.4

ブロック	支部	稼働数	会員数	加入率(%)
4	18	151	89	58.9
	19	141	76	53.9
	20	163	84	51.5
	21	135	98	72.6
	22	144	65	45.1
	23	171	128	74.9
	計	905	540	59.7

ブロック	支部	稼働数	会員数	加入率(%)
5	24	139	82	59.0
	25	131	81	61.8
	26	183	96	52.5
	27	114	105	92.1
	28	229	161	70.3
	計	796	525	66.0

事務局	会員数
	5

	稼働数	会員数	加入率(%)
合計	4,118	2,781	67.5



司会の榎原組織副委員長



素晴らしい成績を上げた木山第4支部長

との会員増強活動において、動くことが成果に繋がると実感されたようです。数字を意識し地元のためにの思いを胸に秘めていけば、必ず達成すると信じて活動して下さいとの事です。生涯の仲間創りと地域の活性化と勉強の場を持てる法人会活動がこんなに安い会費で行えるという事を、未加入の方に伝えて頂きたいと皆様に協力依頼をされました。2対6対2の法則を信じ、あと219社の入会を頂き、3000社を達成したいとの熱い思いを皆様に伝えられました。

最後に司会者からの突然の指名にもかかわらず、第4支部の木山支部長より、今期の本気で活動をした感想と来年も3割を打てるように目指すとのお話を頂き、次に第14支部の渡辺支部長より、所属の支部の皆さんに声を掛け、力を出して頂いた事が成果に反映したと思われたと述べられました。

そして、最後に第1ブロックの五十嵐ブロック長より、市川副ブロック長のきめの細かい活動と地域密着型の仲間作りに寄与した事と、やる気にさせる人間付き合いの妙技を感じられたとのご報告を頂きました。

執行部である私どもの設営の不手際から、懇親会の開始時間の大幅な遅れにも拘わらず、参加頂きました皆様にご協力・ご理解を頂きました事を深く感謝申し上げます。

女性部会座談会

部会は生活のオアシス

前回の青年部会に続き今回も座談会初登場の女性部会です。女性ハッピー全開です。法人会の枠を越えて、母として娘として嫁として、奥方として、ある時は経営者であり、会社のよきパートナーであつたり、その活躍は時間と場所を選ばず繰り広げられています。



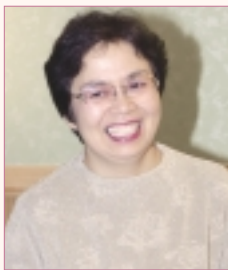
井野場よ志子



蝦名光世



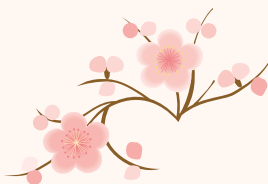
氏井千佳子



三田恵子



野田とめ子



【座談会出席者（敬称略）】

〔部会長〕井野場よ志子 〔副部会長〕蝦名光世・氏井千佳子 〔会計〕三田恵子・野田とめ子
〔広報委員長〕中山一昭 〔広報副委員長〕鹿野修二

初めての1泊旅行

中山一昭広報委員長…今回は初めての女性部会の座談会ということで緊張しています。お手柔らかにお願いします。今、女性部会は何名いらっしゃるんですか。

井野場よ志子部会長…61名。その辺で行ったり来たりね。どうしても70名から、80名まで持っていきたいと思っています。

蝦名光世副部会長…楽しい会だから、ぜひ会社の女性の方を入れてください。井野場…親会の会員さんから、たとえば一人ずつでも出していただけたら最高なんですよね。

蝦名…奥様でも、それから会社の事務の方でも出していただくともう少しふえるんですよ。

三田恵子会計…法人会の会員増強でいつも一生懸命やっているんですけど、皆様方の奥様もぜひ女性部会へっていうことは話してはいるんですよ。

中山…やっぱりご夫婦2人とも出るわけにいかないとかっていう話ですよ。

井野場…それがいまの役員さんは、みなさんご夫婦なんですよ。ご老人を抱えてリハビリに行ったり、ショートステイにお預けしたり、そういう中で

やっているんですよ。

中山…ところでこの前「歩く会」をやられましたよね。

蝦名…よかったです、楽しかったですよ。

中山…奥多摩でしたね。

蝦名…コースがいいからいいんですよ。よかったです、すごく。

中山…何名ぐらい参加されたんですか。

井野場…今回は26名ぐらい。

中山…じゃあ半分近くですか。

蝦名…そういうことです。出席率はいんですよ。

中山…入れば楽しいと思う方が多いからでしょうね。

蝦名…そういうことなのでしょう。

中山…どこまで歩かれたんですか。

蝦名…沢井から御嶽まで行きました。

中山…沢井って、酒蔵の？

蝦名…そうそう。あそこから一駅、御嶽まで歩いたんですよ。

中山…何キロぐらいあるんですか。

井野場…大したことはないですよ。

距離としては。一駅。ただ、奥多摩の多摩川の淵をずっと歩くので川もきれ

いだし景色もいいし。ちょうど時期的に紅葉がちょうど早いかなと思ったんですよ。

でも、それもちらほら。玉堂美術館にも行きました。

氏井千佳子副部会長…広がっていますよ、あそこは。

中山…旅行にも行かれたそうですね。

井野場… 6月18・19日に塩原へ。おもしろかったですよ。

井野場… 女性部でバス旅行は以前何回かやっていますんですが、1泊旅行ってというのは初めてなんです。

中山… 女性の方が1泊して行かれるというチャンスは、なかなかないですからね。

井野場… それがいい具合に皆さん出席してください。すごく安いですよ。安いにもかかわらず杉並公会堂まで送迎なんです。

中山… 全部上げ膳、据え膳なんてなかなかないですよ。

井野場… 帰りも早くて、帰ってからお食事の支度っていうこともできる時間帯だったから、皆さんもすごく喜んでくださったんです。

中山… 何名ぐらいいらしたんですか。

井野場… 30名。応募がたくさんあったのですが、お部屋の都合で30名で締め切らせて頂いたんです。

中山… 着いてからはやっぱり宴会とか。すごいですね。安い会費で宴会まで出来ちゃうっていうのが……。皆さん喜ばれていたでしょうから、次は30名っていうわけにはいかないんじゃないでしょうか。

井野場… そうかも知れませんがね。



声をかけ合い盛会な 新年会

中山… 女性部会の幹事会とか例会はどんな雰囲気なんですか？

蝦名… すごく楽しい雰囲気ですよ。次にやる行事に関して一応決めるんですけど、それさえ決めれば、もうこういう感じですよ。

中山… なるほど。いいですね、こういう仲間がいること自体が。

野田とめ子… そう、それは確かにそうですね。

井野場… 臨時役員会が多いんですよ（笑）。何だかわからないときでも。声をかけると集まってくださるのがもう何よりですね。

中山… 新年会は京王プラザだそうですね。

野田… 新年会は多いですよ。大勢でいらしてくれます。

井野場… 私のいとこに塩野谷博山という人がいて、その人が、前から京王プラザホテルの「天乃川」っていうレストランに昔から交流があって机とかイスを作っているんです。

中山… あの大きな木を使ったテーブルがある処ですね。

井野場… はい。そんなことでやるならいつでも声をかけてくれといってくれ

るので。どうせなら今年もそうしようかって。

中山… それは立食ですか。

蝦名… いえ、テーブルでやりました。女性はテーブルじゃないとね。みんな出てきますと、とってもおしやれをして（笑）。サービスもすごくよくて、いろいろなウイスキーなんかも出してくれたんです。

蝦名… 40名位参加したんですよ。

中山… 出席率高いですよね。

井野場… そうですね、すごいですよ。普段は出られないけれど新年会は出ますっていう人が多いですよ。不景気なので皆さんも大変なんですよ。だからせめてお正月ぐらいっていうご意見が多かったの、それで推しました。宇田川・小竹両副会長さんもご出席をいただいたんで、皆さん喜んでくださってね。

中山… そうでしょうね。それだけ人数が集まっていたら盛会ですよ。

井野場… そうですね。でも部員が増えたら、もっと楽しくなりますよね。

中山… 青年部会の奥様方っていうのはどうなんですか？

井野場… もちろんね。だけど青年部会となると、次期社長になる為一生懸命頑張っているわけでしょう。そこで奥様も一緒にいていたら、出られないんじゃないでしょうか？

中山… そうですね。なかなかポジショ



ンのに難しいですよ。

井野場…その辺のところがうまくいってくだされば、もっと増えるきっかけができるんじゃないかなと思うんです。

楽しく充実した活動の場は一つのオアシス

中山…よく出るお話として、法人会と商店会つてありますよね。商店会も法人の方が多くて、例えば商店会の旅行とかもありますよね。

野田…杉商連つてすごいですよ。西荻でもあるんですよ……。

中山…そういうところとのバッティングっていうか、特に親会でもそうなんですけれど、今は商店会へ入っているから同じメンバーだからいいよって言われる場合があるんです。

蝦名…法人会は、商店会だけじゃなくて、まったく違うところの人も来ている……。みんな全然違うところから集まってくるから、色々な情報が入っているんですよ。

井野場…ただ、同じ地域で集合もしやすいっていうことも言えるんですね。お互いにポツと声をかければ、まるつきり隣っていうことで集まりやすいのもあるんだろうと思います。親会は5ブロックに分かれています、女性部

は全地域から集まってきます。

蝦名…だからいろいろなところで、いろいろな知識交換が出来るんですよ。

中山…異なった業種や地区の64名の方々が集まるから、逆に気兼ねなく話が出来のかもしれないね。

蝦名…お隣で毎日顔を見ているのと違いますからね。感じも違うしやり方も違うし、いろいろな話を聞いているんですよ。

井野場…大体が商売の話よりも年金をどうしようとか(笑)、そういう話題が多いんです。

蝦名…それこそ座談会(笑)。

中山…三田さん、どうですか、女性部会に入られて。今の印象はどんな感じですか。

三田…そうですね、やっぱり最初入ったときよりは、いろいろなイベントがありますので、それに参加することですごくプラスになりますね。

中山…どういうプラスですか？

三田…この間の健康セミナーとか……。前立腺がんの……。あれはよかったですね。早速、主人に気をつける様に話しましたよ。あとチャリティーとかコンサートとか、魅力的なイベントが沢山あります。出来るだけ参加すべきだと思いますよね。

氏井…女性部の場合には楽しくなかったら絶対出てこないですからね。女性はそれでなくてもいろいろありますから。

ら。やっぱり楽しい雰囲気があって、自分がホッとできる部分もないとなかなか皆さん参加はしづらいですよ。

蝦名…女性部会も設立して28年目ですからね。永く入っている人が大勢ですから、遠慮なくいろいろなことをパツと会っても言えるんです。そういう楽しさはあるんですよ。

氏井…やっぱり出てくるのが憂うつになるようだったらやらないほうがいいと思うんですよ。

全員…そうですね。

氏井…意見を言っていたくことに対して、それがずっと引きずらないんですよ。不思議と。

中山…部会の中でもやっぱり集まると数字の話ですとか、役員増強の話になる。それは大事なんです、役員会がその話だけで持ち切りになっちゃうとやっぱり極端な感じがしますね。

蝦名…それは違いますね。女性部も増やさないといけないんですが、あんまり増強を強制してないし、自然体でみんな出てくるんですよ。

中山…考えてみたらそれが基本なんですよ。楽しい雰囲気をつくっておいてみんなが入りたくなるようなところであれば。

井野場…PRって改めてしなくても、普段がそれぞれ楽しければ、他の人にお会いしたときにこういう会があるのよって簡単に推められるでしょう。

氏井…入ってきたときってどんな会でもきつとそうだと思うんですが、自分が誰と喋っていいかもわからないし、

どういう風にしていいかもわからないし…。隣に座ったら積極的に喋ってさしあげるとかしないとちよつと続きませんよね。

井野場…女性部でも新規に加入をして頂くと、私は必ずお電話をするんですよ。まず、ありがとうって。お目にかかっていないわけですよ。だけど「こういうふうな会だから、次の会はお出になってね」って。そうすると、初めて入った方でも結構出席して頂けるんですよ。

中山…一つのオアシスになっていますよね、お話を聞いていますと。

井野場…だから楽しいから入らないかと、声をかけられるんですよ。お話をして出席して下さるということであれば、こんなうれしいことはないですね。役員の皆さんの様子を伺っている、それぞれ女性部会の為に大変な努力をしてくれています。

蝦名…維持していくのも大変ですよ(笑)。

氏井…そうですね、仕事だけじゃなくて家事もありますからね。

中山…仕事もやって、うちの事もやって。

蝦名…それで出てくるから大変なんですよ。

三田…女性部会と親会のほうの組織委員会とが、重ならなければありがたいなっていると思います。

井野場…親会の委員会に出て頂いて女性部会に出ると、連日になってしまったりする事がありますね。

中山…女性の方々は、会社の仕事も手伝い、家庭の仕事もあって、なおかつご家族の面倒も見なきゃいけないお立場の方がいっぱいいらっしゃるんで、その中で週に何回とかあるのは厳しいということですね。女性部会としては、近くの日程を少しずらしてもらったり検討してくれると、有難いということですね。

井野場…今は委員会の担当は2名ずつにしてありますでしょう。最初は1名だったんですが皆さん大変なんで、2名にしてあげばどちらか交代でいいし。**中山**…なるほど。

井野場…ところが皆さんまじめなんで、その都度2名がちゃんとお出になって下さっているの。組織にしても広報にしても。どっちか都合のいい方が出て、話題はこうだったよと告げてくださればいいわけでしょう。ところがまじめに二人で出席してくださるので、また回数が多くなり、大変みたいですね。

パワーあふれる 女性部会

中山…今日はどんな記事になるのかわかりませんが、やっぱり女性部会のお話は何か明るい感じになりますよね。

井野場…広報誌をカラーにして頂いたおかげで1人また女性部へ入って頂いたんです。

中山…カラーになってですか？

井野場…カラーになったらやっぱり迫力があつたのかしらね。きれいに写るのを見たんでしょうね。すごく楽しそうだから入会しますって。

中山…うれいすね。

井野場…だから今回の会報も「歩く会」の写真を中心に載せました。写真を二つ、文面をちょっぴりという形にしたんですよ。

中山…もつとビジュアル的にしておいた方がいいということですね。今回の座談会、写真だらけにしましょう(笑)。



法人会の華ですよ、やっぱり女性部会って。

蝦名…話ができる仲間がいるっていうだけで幸せですよ。

中山…実は昔ある方から言われたことなんです、友達は何人いるって言われて仕事で商社でしたから、全国におつき合いをして頂いている方がたくさんいらつしゃいますよって言ったら、それはいいんだけど、年をとったら地元だぞって言われたんですよ。

井野場…そうですね。

中山…どんなに仲のいい人でも遠ければ最後は電話か手紙でしかなくなって、顔も見られないっていうんです。「近くにぎつくばらん話ができる仲間が何人いるかが最後の幸せだよ」って。

こうやって皆さん方が集まってこういう話が出るグループがあつてこそ何年も続くわけですね。

蝦名…女性部会がね。

井野場…部会の人たちも皆さんが協力して下さるんです。楽しい楽しいと言つて下さるんで、やりがいもあります。**中山**…それは皆さんも部長さんと同じ気持ちでしょうからね。

蝦名…大変なんだよね(笑)。ついでにの(笑)。

中山…どこに行っちゃかわからない(笑)。皆さんだつてこのパワーってどこから出てくるのかなという感じがすけれどね。

井野場…ええっ？ パワーなんて全然。攻撃を受けているだけ。

蝦名…うそよねえ。大丈夫よ、しっかりしてますよ。まだ大丈夫。パワーを出したらもつとすごかったりして。

中山…ご主人が亡くなられた後はパワーがちょっと弱くなった時もありましたね。

井野場…ちよつとどころじゃない。ドスーンですよ。まだはい上がれない。でも、この女性部会の方や法人会の方々に、どんなに励まされたか解りませんよ。本当に助けられました。感謝してます。

中山…すっかりお元気になった様に見えますけどますけど。

野田…でもどっちかというと、女の方のほうが元気ですよ。

氏井…男の方が、もし定年になっておうちにいるようになって、一番いいのは犬を飼うことですよ。

蝦名…そうなんですか。

氏井…主人と同級生の方が定年になったんです、そしたら自分のいる場所がない。そして奥様がずっと働いていらつしやる。犬を飼い始めるとご近所とみんな知り合いに、犬同士の仲間。殿方は一生懸命働くことに夢中だけど、女性は働いていてもどこかで趣味はしつかりともっている。

中山…そうですね、そういう面ではすごく重要なことですよ。やっぱり女



性は、住んでいらつしやる周りに仲間がいらつしやいますよ。男性はあまりお友達って作りづらいですよ。だから法人会のように近く方同士のお付き合いが必要ですよ。

女性は強い。
耐えてきてる。

中山…先程、ご家族の介護のお話が出ましたが、実は変な話をして申し訳ないんですが、母が入院しているんですけれど、うちの場合3カ月目に転院しなければならなかったんですよ。今、ある病院でお世話になっていますが、

療養型と介護型と両方あるので安心ですが大変ですよ、月35万かかります。

井野場…それは大変。

氏井…でも急性期の入院はもつとかかるようです。

中山…最初は月65万かかっていました。

井野場…うちなんかそうすると救われましたね。私は主人の姉ですけど、大変だったんです。それが緑風園に入っているんです。高井戸にあるでしょう。あそこへお世話になっているんですが、年金だけで間に合っています。

中山…そうですね。いいですね。

井野場…シヨートステイに入ったり出たりしていたんですね。それで私は会社もあるということで、会社の方は息子に任せましたけれど、でもまるつきり見ないわけにはいかないし、そこにもつてきて主人の体調が悪くて、その姉も悪くてというのを何年も見てきたんです。結局、家だと何が起きるかわからないので、シヨートステイに預けるようになったわけですが。

氏井…うちの母は実家にいるんですが、昼間は母ひとりなんです。だから一日2回通っているんですけれど、心配で心配で。

中山…うちは4世代家族だったんです。私の祖母、父と母、我々夫婦と子供が3人いたので8人で生活していたんです。やはり祖母がすごくほけて、朝、母がご飯を食べさせるんですが、食べ

ているのに食べてないと……。そうすると近所のお嫁さん同士で「おたくのおばあちゃんがご飯を食べさせてもらえないって言いふらしているわよ」と連絡がきて、もうおふくろは(かんかん?) (笑)。それでも言えないから随分泣いていましたよ。

井野場…そうなんですね。

中山…だから女房と一緒に同じ被害を受けていましたから、母と女房はもう、逆に同じ被害者としての仲がいいです。
井野場…最近はそのような話題が多いんですね。

氏井…練馬区の介護の設備はすごく進んでいるんです。広い室内では、犬が3匹ぐらい駆け回っていたり、庭にはdachowを飼っていたりとかね……。皆さんの目がそっちに向くように、介護のために飼っているわけです。

中山…やっぱり動物っていいですね。
氏井…やっぱり犬をみると老人はかわいがるでしょう、人間みたいに。だからそれがすごくいいみたいです。でもある意味で、私は母のそういう姿を見ていると、自分の行く末がちゃんと見えちゃうから、「あつら」と思っちゃう時はありますよ(笑)。

三田…ダブらせたらね。

氏井…あんなにしつかりした人が。どうしてこうなっちゃうのって。

中山…それはでも本人の責任でも何でもないですよ。



野田…26年間見ました。リウマチで動けなくなて。しまいには家政婦さんを住み込みで頼みました。

三田…頭が下がります。

中山…うちは、祖母が寝ていると、父の兄弟がお正月に帰ってきて、「おばあちゃん布団が重いでしょう?」といって、そこからの1時間か2時間で羽毛布団が届いたりするわけです。そうすると、よせばいいのにおばあちゃん「いやあ、やっぱり実の娘だな」って……。おふくろはもう何回も泣いていましたよ。だって久しぶりに来た人は300%ぐらい親孝行をしたいでしょうからね。こっちは100%やつたら死んじゃうじゃないですか。70か80%で流さないと体がおかしくなちゃう。それを比較したら、たまらないですよ。

蝦名…要するに24時間だからね。

野田…でも若さで出来たんですよ。

中山…皆さん方の年代の方は、そういう苦勞をされて来ていますよね。

野田…私たちの年代ですよ。

氏井…男の方は、親がそういう病気でわからなくなるっていうのが、情けないみたいですね。

中山…わかります。

氏井…それで、もう行きたくない、その姿を見たくない。やっぱり息子っていうのはそういうのがあるみたいですね。女の人は見なきゃっていうのがあるけれど、男の人の場合は情けなくなってきたらもうらしいですね。

中山…女性部会独特の会話になっていきますね(笑)。こういう会話は青年部会でも親会でも出ないですね。

井野場…それは立場が違うんですよ。

中山…でもやっぱり大変だと思いますよ。だって絶対、現実から逃げられないですものね。

野田…そう、そうですね。私たちの年代までもかもしれません。これからはもうお嫁さんたちはやらないですよ。

中山…でもこれからそういう世界っていっぱいあるじゃないですか。

蝦名…でもね、病院に入れると思えます。

井野場…経験をしているだけに、もうお嫁さんにも息子にもこういう思いだけはさせたくないって……。それで一

生が終わるのかと思うと、たまらないわね(笑)。だから、せめて女性部にいた時ぐらいいは楽しく過ごして……。

氏井…その反動ですね(笑)。

中山…女性部会のそれぞれのつつこみ方がおもしろい(笑)。

井野場…ほんと、確かにね(笑)。

中山…でも皆さん方の年代の女性の方ってやっぱり強いですよ。ほんとに。

野田…耐え忍んできましたものね。

井野場…強く生きなきゃしょうがないもの(笑)。子供を置いていくわけにはいかないし。頑張るしかないわね。

野田…うん、ほんとね。

蝦名…これから楽しさいって。

中山…最後に、女性部会の今後についてお話を頂きたいのですが。

井野場…そうですね。まずは、この女性部会が現在の様に楽しい会であって欲しいと思います。その中で色々な悩みや相談が出来る仲間をいっぱい作って頂いて、皆さんが元気に頑張れる。そんな会でいたいと思います。そしてそれぞれが周りの方を呼んで来て、多くの方が入会されたら、もっと素敵な事でしょうね。

中山…本日は、本当にありがとうございました。皆さんの雰囲気にも飲まれ、つつい話も弾んでしまいました。いつまでもこの雰囲気女性部会、そして法人会の為、頑張ってください。





宮本克己副署長 ●聞き手／中山一昭

体が小さく病弱だけれど 生意気だった少年時代



宮本副署長の故郷は、杉並区と友好交流自治体にもなっている北海道・風連町。

そこで過ごした「体が小さく病弱だけれど、生意気」だったという少年時代の思い出や、就職活動のエピソードなど、気さくに語ってくださった宮本副署長。

「巨人、大鵬、卵焼き」の世代と言い、北海道では巨人戦しか放映されなかったこともあって、奥様や一男一女のお子さん方もまた巨人ファン。副署長自らも各赴任先で様々なスポーツをされ、今ではフルマラソンにチャレンジ。さらに、強いチームワークの荻窪税務署に赴任されての感想、荻窪法人会への希望などをうかがいました。

寒暖差七十度の風連町に育つ

宮本副署長は、昭和29年、北海道上川郡の風連町でお生まれになりました。この風連町は平成元年に杉並区と友好交流自治体として提携を結んでいます。「友好自治体ということ、荻窪法人会会長さんをはじめ何人かの方が風連町を訪れていただいているとお聞きしました。東京国税局には八十四署ありますが、風連町を知っていた方がいいのは杉並の方だけです。これまでに何回か、皆さんの前で風連の話をさせていただきましたが、杉並に転勤してこなければ、そういう機会もありませんでしたし、非常に光栄ですね」

北海道の北部、旭川の北約60キロのところにある風連町は、2本の川にはさまれた平原に豊かな田園が広がります。1月から2月にかけてはマイナス30度を超す日があり、真夏日には30度以上の真夏日になることもあるため、年によっては寒暖差が70度近くにもなるそうです。

「マイナス30度というと、無風状態で立っていて、足の裏から冷たさがビンビン伝わってくる感じですね。吐く息は、眉毛などに白く固まって、すぐに凍りついてしまいます。杉並区の小中学生には冬の体験交流で、濡れタオルを外でぐるぐる回すと棒になるという体験もしてもらっているようです」

小中学生時代は、学校から帰ってくと川釣りや沼釣りなど毎日が釣り三昧。冬はスキーに興じていたそうです。「雪の多いときは1メートル50センチほどにもなりますから、2階建ての屋根から雪下ろしをすると軒先からずつと雪がつながって、けっこう緩やかな斜面になるんです。そこを滑っていました」

20代のころにはスキー場をはしごするほどでしたが、最近「足を折るのが怖い(笑)」のほとんどやっっていないとのこと。

体力づくりでマラソンに挑戦

高校卒業の就職活動では税務署、北海道警察、市役所をはじめ、その後、世間をにぎわすことになる拓銀や道路公団などの試験を受けたそうですが、なかでも記憶に残っているのが警察の合格通知。

「ある日、私が家に帰ると、親が怒っているんです。『警察から電話があったぞ！ 何、悪いことやったんだ』と。そうしたら、それが1次合格の通知だったんです。でも、警察や役場に入れば親が近いですし、なかなか自立もできないなと思って税務署を選びました」

卒業後、札幌の研修所で1年間学び、船橋で3ヶ月の研修を終えたのち、東京の神田税務署に赴任されました。地下鉄東西線に乗って竹橋の駅を出たと

きに見た東京の空は曇り空で紫色。スモッグがひどかったそうです。

「僕はこんなところで暮らしていけるんだろうか」それが、正直な気持ちだったとのこと。

神田税務署で四年間を過ごしたのち、保土ヶ谷税務署、麹町税務署、東京国税局会計課、調査部等に赴任されましたが、署の総務係長時代や国税局では仕事が深夜に及ぶこともあり、会計課では予算の時期になると泊まり込むこともありました。そんな忙しいなか、職場の仲間とスポーツを楽しむことは続けられています。

「バドミントンは高校のときにキャプテン的なことをしていて、職場に入ってからバレーボールやソフトテニス、バスケットボールなど、いろいろなりました。」



でも、三十歳代前半にバドミントンの試合でアキレス腱を切ってからはあまり激しい運動はしていないんです。3〜4年前に74キロと太りすぎまして、少し痩せなければいけないということで、北区にある自宅の周辺を歩いたり、軽く走ったりしています。ときには半日くらいかけて、自宅から東京駅まで妻と一緒に歩いたりしましたよ」

ウォーキングやジョギングをするだけではつまらないといって挑戦したのが、毎年、年明けに行われる荒川のハーフマラソンです。今回で3回目の出場になります。去年3月にはフルマラソンにも参加し、42・195キロを完走。「最後の10キロがきつくて、足が動かなくなるんです。でも、大会という目標があるから走ることに頑張れるんですよ」と、次の大会へも意欲満々の副署長です。

組織として成熟度の高い法人会

税務署は、皆の意識がバラバラであればうまくいかない、チームワークが求められる職場といえますが、荻窪税務署に赴任されて、部下に恵まれているとおっしゃる宮本副署長。

「私の役職を立ててくれ生かしてくれているという印象があります。非常に動きやすいですね。民間の企業でも同じだと思いますが、組織のなかでは上

司への報告などがスムーズに行われることが求められます。ここでは、皆が積極的にデータを持ってきてくれます。そういう職場の雰囲気は作るうと思っても簡単に作れるものではありません。それは、やはり朝の挨拶であり、明るさであり、日常的に機会を見つけて会話をすることが大事だと思います。先日、署長も話していましたが、我々は法律を主体に動いているけれど、それを動かすのは人間です。人と人との強いつながりがあるところに、強い組織が育つのだと思います」

最後に、荻窪法人会の印象、法人会への希望などをうかがいました。

「活発に活動されていることは誰もが感じるのですが、それ以上に組織として、団体としてしっかりしている、成熟していますね。非常に意識の高い方の集まりであると認識しています。税務署の様子をうかがいながら活動するところが多いなか、独立した運営をされていて立派だと思います。」

荻窪法人会の組織率は7割。荻窪地域の会社の七割といえ、地域の意見に相当するわけですから、私も重く受け止めています。

法人会としては現在も地域的な貢献をされていますし、税の問題点などの要望も出されていますから、今後も積極的な活動を積み重ねていただきたいと思いますね」

高校時代から当たり前のように仕事 最近では後継者問題が身にしみる



第4ブロック長 山本芳雄 ●聞き手／中山一昭

ブロック長として活躍されて一年強、ブロック発展に意欲を燃やす山本芳雄氏に、少年時代の思い出や家業を継承したいきさつ、これからのブロック活動への抱負などをうかがいました。木造のバラックが建ち並び、バス通りも砂利道だったころの西荻窪に育った山本氏。お祖父様とお父様が、この地域に根を下ろして働く背中を見つつ、自らも学業と仕事の両立をされた経験が、今日の会社の発展へとつながっているのだと感じさせてくれるお話の数々。また、法人会員のなかで重要な課題となっている後継者問題についても、ご自分の健康管理を含めて真剣に取り組んでおられます。山本ブロック長のさらなる精力的な活動に期待がかかるインタビューでした。

高校に通いながらオート三輪で家業を助ける

生まれも育ちも西荻窪の山本ブロック長は、高井戸第四小学校から神明中学校へと進まれました。小中学生時代はどんなこともだったのかという質問には「普通の子です(笑)」と山本ブロック長。

小学生のときは体を動かすことが好きで、鉄棒が得意だったとか。中学に入ってから、逆に運動をしなくなったためか頭痛が続き、学校を早退することもしばしばでした。これではいけないと思い、友達がやっている野球の仲間に入れてもらってからは、体調も元に戻ったそうです。

「学業に専念していたわけではないんですが、はつきり言って運動不足だったんだと思います。それからは、陸上部、テニス部、野球部という具合に、1年ごとに変えて部活動をやりました。私は、今年に入ってから少し体調を崩しているんですが、それはお酒のせいもあるけれど、やはり運動が足りないと言っていることがありますね」

『朝日梱包運輸(株)』を設立したのは昭和50年ですが、創業は大正七年、ブロック長のお祖父様がリヤカー一台で始められ、お父様もその跡を継いでリヤカー運送をされていました。

「私が高校に入ったときにオート三輪

を一台買ったんですが、うちの親父は目が弱くて運転免許を取れなかったの
で、私が十六歳になったときに三輪免許を取りました。今はもうありませんが、当時はオート三輪の免許がありました。それから、高校に通いながら働いていましたよ。ひどいときは、授業中に親から『仕事があるんだけど帰ってきてくれないか』という電話がかかってきたりして。欠席率と早退率では学校でベストテンに入っていましたよ(笑)』

しかし、学校をさぼるのではなく仕事で早退するため、先生も電話が来ると『仕事みただから帰っていいよ』と言ってくれたそうです。

先代にしても、せっかく来た仕事を断ることはもったいないし、リヤカーではできない仕事で、息子呼び出さなければならぬことは辛かったにちがいありません。

トラック五十台の夢

高校時代から当たり前のように仕事を手伝い、父親の姿を見ていた山本ブロック長は、何の抵抗もなく、「この仕事をやらないと食っていけないんだ」という責任感を持っていました。仕事を継ぐことを勧められたわけではありませんが、ご両親には「もうリヤカーの時代ではない。同じやるんだったら、最初は少なくともトラックを四十〜五

十台くらい持つようになる」という話をしたそうです。当時のご両親にとって、そんな数字はまったく想像もできない世界でしたでしょう。

「現在、トラックの台数は四十六台。五十台が目標でしたが、バブルがはじけて、運賃も安くなったりして、今は足踏み状態ですね」

自分が実家の商売を継ぐことにはまったく抵抗がなかった山本ブロック長ですが、そろそろ次の後継者を考える時期に来ているとおっしゃいます。

「息子は三十歳を越しましたが、今はデイズニースタンドでショードンサーをしていて、ステージなどでもメインで活躍しています。同じダンサーの仲間を集めて劇場で踊りのショーを開いたりもしているんですよ。今のところ、運送会社とはまったく別の仕事をしていますから、いざ会社に入ってきたらどうやって今までの経験を生かしていくのか心配なところはありますが、人付き合いは得意で仲間も多いし、統率力があるかもしれませんね。後継者問題は、数年前までは他人事でしたが、最近はこちらと身にしてみる問題です」

後継者を育てるに当たっても、お酒を控えめにするなど、ご自身の健康管理に気を付けていらつしやいます。

「健康のために歩くときは、たとえば阿佐ヶ谷で集まりがあるときには、西荻窪から阿佐ヶ谷まで早足で、四十分

くらいかけて行きます。女房と二人で吉祥寺あたりに買い物に行くときも、歩いていたりしています。なかなか継続性がなくて、歩いても三日坊主なんです(笑)」

会員増強のため従来の活動にプラスアルファを

今後のブロック活動については、基本的には歴代のブロック長が築いてきた行事には特に変化はないだろうとしながら、「何かの会合を開いたときに、多少、増えてきてはいますが、来るメンバーはだいたい同じです。これを、ふだん出てこない一般会員の方にも何か特典があったり、魅力をつけてあげると、多くの人が参加してくれる方法を考えていきたいと思っています」とブロック活動の活性化を前向きに考えていらつしやいます。

「今のところは、忘年会、新年会、年二回のブロック研修会、その他ゴルフの会などを行っていますが、今後、どのように魅力をつけていくかは、まだ具体的には決まっています」

例えば、他のブロックでは「歩く会」を開催していますが、予算も少なくすすむため、そういうイベントを参考にしているという意見も出てくること。それには法人会員本人だけでなく、社員や家族も参加できて広がり

があるというメリットがあります。真似をするというのではなく、良いものはどんどん取り入れていこうとの姿勢です。

「法人会に入ってから良かったと思われるようにしていきたいと、会員増強にはつながりませんね。ブロック長になって、まだ一年目ですから、最初は歴代のやり方を引き継いでいましたが、私がそれにプラスアルファをしていかないとだめかもしれませんね。

今は自分なりに考え中ですが、今後、各支部長さんたちと一緒に話し合いをしていきたいと思っています」



特別寄稿

東京衛生病院健康増進部長 ● 水上 治

上手な 健診利用 の勧め

1 少ない定期健診受診者

荻窪法人会員の皆様は、毎年健診を受けていらつしやいますか。

日本は世界有数の健診国といえます。区の健診もありますし、人間ドックや外来健診を受けられる病院が多く存在しています。一方、例えば医療先進国のアメリカには、日本のような健診制度が確立されていません。ですから、私の友人の日系アメリカ人の中に、里帰りを兼ねて、日本の健診を受けに来る人が何人かいます。日本では、系統的に健診をやってくれるし、値段も安いそうです。

しかしながら、現実には、日本人はきちんと毎年健診を受けてない人が多いのです。確かに、自覚症状がないのに病院を受診するのは面倒くさいかもしれないし、健康に自信がある人ほど、健診を受けない傾向があります。

2 自覚症状は出ていないのか

癌・心筋梗塞・脳卒中のような生命に関わるような病気は、症状が出てしまつてからでは、治療に限界があります。多くの方が、今元氣だ、何ら症状がないから、癌がないはずだ、心臓は大丈夫だとおっしゃいますが、あまり当てになりません。たとえば、癌は相当に進行しないと、症状に乏しい病気です。

健診で見つけるか、たまたま検査で見つかった方は、まだ癌が小さいことが多く、治りやすいのですが、食欲が低下したとか、何キ口もやせてきたという状態では、癌が進行していることが殆どです。

私はもう25年間健診業務に携わっておりますが、健診によって病気がわかり、早期治療を受けていただき、命拾ひした方は数え切れません。毎年受けておられる方は、何かあつても治療が間に合う方が殆どですが、何年ぶりかの方は、すでに病気が進行していることが多いのです。

3 早期発見の利点

近年の研究によれば、いったんできた動脈硬化でも、条件次第ではよくなくなります。動脈硬化の進んだ人は、高血圧、高コレステロール血症など、必ず動脈硬化の危険因子を持っています。



健康に自信がある人ほど健診を受けていない。 早期発見で早期治療が原則。



健康は自分ひとりの問題ではありません。
社員や家族、多くの方に影響を及ぼします。私は健康だから大丈夫では無責任です。
東京衛生病院の水上先生が「上手な健診利用の勧め」を寄稿されました。
健診の必要性が解りやすく解説されています。まず一読。読後にはぜひ、健診を。



これらの危険因子を改善すれば、動脈硬化そのものがよくなることもあるのです。

軽い動脈硬化の方が重い場合よりもよくなりやすいことはいうまでもありません。その他どんな病気でも、原則的には、早く見つけて治療した方が治りやすいのです。

4 中年以後の検査のポイント

胃の検査は毎年受けた方がいいのです。未だに胃癌が多いからです。胃癌は検査を2年以上延ばすと、進行癌で見つかる可能性が増えます。今、区の健診で勧められているペプシノーゲン検査は、胃癌の元である萎縮性胃炎を見つけるのに便利な検査です。病院によつてはレントゲン検査でなく、胃内視鏡を選択できます。萎縮性胃炎がある場合、ピロリ菌の有無を調べた上で、菌の除菌をすることで、将来の胃癌を防ぐことができる可能性が大幅です。

大腸癌が増えています。便潜血反応を毎年受けましょう。大腸癌が増加していますので、大腸内視鏡検査は、中年以後は5年毎には受けた方がいいですよ。

腹部超音波は年1回は受けることをお勧めします。肝臓、胆嚢、腎臓、脾臓、脾臓について癌を含めたかなりの情報が得られます。毎年受けることで、

以前のデータと比較できます。特にアルコール好きの方は、肝臓の超音波をお受け下さい。

喫煙者については、年に一回は胸部レントゲン写真と共に、肺機能検査を受けるべきです。肺気腫の危険が高いからです。心電図は年に1回受けるべきでしょう。不整脈が見つかることもあります。施設によっては、オプションとして、血管の脈波速度(拍動の波の速度)を測定して、動脈硬化度を推定する検査があります。2〜3年に1回は受けると参考になります。

眼底検査は年に1回受けることをお勧めします。血液検査については、貧血検査、総コレステロール、HDLコレステロール(善玉)、LDLコレステロール(悪玉)、中性脂肪、血糖、HBA1C(グリコヘモグロビン)(日頃の血糖値を反映する検査)、AST、ALT、G-GTP(肝機能検査)、クレアチニン(腎機能検査)、尿酸などは年に1回は受けた方がいいでしょう。尿検査も必要です。

前立腺癌が増えています。男性は数年に1度はPSAという前立腺癌マーカー検査をお受け下さい。前立腺癌が早期に見つかることがあります。女性については、乳癌検診、婦人科健診を積極的にお受け下さい。

以上のように、上手に健診を受け、ご自分の健康にお役立て下さい。

総務委員会



坂田副会長 水島会長 中島氏 榎本氏



芦沢氏 加藤氏 橋原氏 山崎氏



第3位の坂田副会長(左)と宇田川副会長



栄えあるプービー賞の河又氏(左)と宇田川副会長



あいさつをする水島会長

第2回 ブロック対抗ゴルフ大会

白球は秋空に乱舞して、親睦を深める。

10月29日に清澄ゴルフ倶楽部で第2回ブロック対抗ゴルフ大会が行われ第1ブロックが2連覇を飾りました。個人優勝も第1ブロックの新田氏が去年に続き優勝。参加人数は78名と大変賑やで楽しい大会となりました。

〔運営担当：総務委員会／総務委員長 ●柴田豊幸〕

埼玉の名門クラブ清澄ゴルフ倶楽部で第2回荻窪法人会ブロック対抗ゴルフ大会が開催されました。

当日は良い天気恵まれ、開会式では水島法人会会長・本大会委員長より挨拶をいただき、その後ルール説明があり大会の火蓋が切って落とされました。

団体成績は五十嵐ブロック長率いる第1ブロックが第一回に続き優勝され、第2位第5ブロック、第3位が第2ブロック、第4位第4ブロック、第5位第3ブロックとなりました。

個人優勝は、第1ブロック新田郷氏(42・39・81 HC10・8 NET70・2)、準優勝が第3ブロック安田祐三氏、第3位が第5ブロック坂田幸彦氏で、西荻こけし屋での表彰式・パーティーでは国土交通省石原のぶてる大臣より祝電をいただくなど大変に盛り上がった、表彰式・パーティーとなりました。

表彰パーティー終了後、来年は各ブロックとも第1ブロックの3連覇阻止を目指し作戦を考えるべく西荻の町に繰り出していかれました。清澄ゴルフ倶楽部をメンバーの坂田副会長にお骨折りいただき20組の多数を特別価格にて予約をしていただきました。改めて誌面をお借りして御礼を申し上げます。

最後になりますが、参加者の皆様、幹事・事務局の皆様のおかげでそれぞれに楽しい一日を過ごすことができました。ありがとうございます。

BLOCK

ブロックだより

第1ブロック 日帰りバス研修

晴天にめぐまれ チームワークで素晴らしい一日を過ごす

11月12日、第1ブロック恒例のバス研修が行われました。
レインボーブリッジのスカイウォークを歩いたり麒麟ビールの工場や
火力発電所の見学と大いに飲んで、勉強した39名の楽しい一日でした。



レインボーブリッジ



塩水港精糖横浜工場にて



麒麟ビール工場にて

次は、東京電力・横浜火力発電所見学。大きなタービンを動かし電気を作る工程を見学。大変勉強になった。大変大きな工場ですが人が少ないどの工場も省力化が進み、おどろくばかり。

バスが走り出すとすぐ税金クイズがあり、10問のクイズを実施。なんと100点1人、90点4人とすばらしい成績には驚いた。
次はレインボーブリッジの車道の下に歩道があり(スカイウォーク)30分で歩ける。右側港みらい方面、左側は東京港、お台場方面。すばらしい景色、しばらく見とれる。歩いていると車の震動で橋がゆれている。最初橋を作った時のご苦労が目に見え、すばらしい景色だった。

平成15年11月12日、井荻駅前より7時出発。参加39名。晴天にめぐまれ一路、砂糖のふるさと、塩水港精糖横浜工場着。2万トンの船より原糖が外国船より陸揚げされ、岸壁はあまいにおいの中、工場見学ザラメから各種に精製され我々の手元にとどく説明があり、中でもオリゴのおかげは大変参考になった。

以上見学しての感想は、
(1)工場内外が清掃されきれいだである。
(2)見学者の受け入れがすばらしい。
(3)良い場所に工場がある。
この3点を感じました。参加者の皆様
に後日大変喜んでいただき、お世話役
をして良かったと思います。
この計画を立案した太田支部長、葛
和厚生事業委員、私と事前に下見に行
って、計画を実行した。現地を下見す
る事の大切さ、チームワークを教わり
ました。皆様に喜ばれる、何よりの喜
びです。

副ブロック長 市川忠義
平成15年12月17日

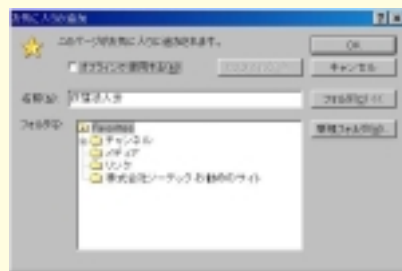


第1ブロックの参加者全員で

インターネットの利用法

【ホームページを見てみよう … その3】

前回のご案内で、荻窪法人会のホームページを見ていただいたことと思います。ホームページの[法人会]アイコン(絵)をクリックしていただきますと、[お知らせ]や[会長あいさつ]などが出てきます。さらにそれらをクリックしていただければ、そのページが表示され、内容を知ることができるわけです。今回は前回の続きとして、荻窪法人会ホームページをさらに見てみようと思います。前回同様、景子さんと、広報委員会ホームページ小委員会の上田がご案内いたします。



「荻窪法人会 ホームページ」その2

ホームページを見るのも大分慣れてきました。

早速パソコンを立ち上げて、インターネットにつながしましょう。荻窪法人会のURL(http://www.ogikubohojinkai.jp)をアドレス(D)欄の窓に記入して、右端の「移動」をクリック。荻窪法人会のホームページが出てきました。

景子さん「今度はホームページにある「スケジュール」をクリックしてみてください。」

上田「「スケジュール」ですね。景子さん「今月と来月の法人会の予定が出てくるでしょう。」

上田「これ、便利じゃないですか。今月の会合はいつだったかなと確かめるのが簡単に出来ちゃうじゃないですか。」

景子さん「行事名の欄に青い文字のところがあるでしょう。」

上田「あつ、これって詳しい情報があるってことですよね。」

景子さん「少しは学習してるじゃない。」

上田「ほめられてるんだかどうかわかんないな。」

景子さん「それに、来月分も続いて出てくるのよ。」

上田「これを見れば来月の予定も

立てやすくなりますね。」

景子さん「そうですね。それに表の上にある小さな字だけど「年間スケジュール」をクリックすると今年の6月までの予定も見ることができるのよ。」

上田「本当ですね。」

景子さん「それじゃもう一度ホームページに戻って。」

上田「戻る、でいいのかな。」

景子さん「本当に応用が利かないのね。今見ているページを良く見て御覧なさいよ。」

上田「左の一番下に「HOME」と書いてあるけど。」

景子さん「まっそんなところでしょうね。」

上田「一番下に「HOME」なんて出すのずるいですよ。」

景子さん「いろいろ見て回って、ホームページに戻ろうかなと思ったとき、一番上やまん中にあるたらかえって見つけにくいじゃない。」

上田「それもそうですね。」

景子さん「それに、「戻る」を使うと今見ているページの直前に見ていたページに、一ページ戻るだけなのよ。」

上田「「HOME」をクリックすればどのページからでもそのホームページに戻るんですね。」

景子さん「まあそういうことね。」

上田「今度は何にしましょうか。」

景子さん「もう自分でできるのだ

から、時間のあるときにゆっくり見て回ったら。」

上田「でも、また法人会のURLを書き込むの面倒ですよ。」

景子さん「あら、「お気に入り」を覚えてなかったかしら。」

「お気に入り」

何度も頻繁に訪れる場所は、毎回URLを書き込むのは面倒です。そこでよい方法があります。IE(インターネット・エクスプローラ)には、それらのURLを登録保存しておける場所があるのです。

それが「お気に入り」です。IEの上部、真ん中辺に、フォルダーの形をした「お気に入り」があります。「お気に入り」をクリックすると、IEの左側に「お気に入り」の欄が出てきます。IEを立ち上げたときに最初から出ている場合もあります。

ここにまた訪問したいホームページを登録しておけば、次回から「お気に入り」に登録したアイコンをクリックするだけで、そのページに行くことが出来ます。登録の仕方は簡単です。

景子さん「「お気に入り」に登録しましょう。」

上田「どうすればいいんですか。」

景子さん「簡単よ。」

「荻窪法人会 eマーケット」

上田「簡単、簡単で言われても。」
景子さん「まず、自分が見たいホームページを表示させるの。」
上田「荻窪法人会のホームページは出てますけど。」

景子さん「教えて欲しいの、欲しいの。」
上田「すいません。お願いします。」

景子さん「登録したいホームページが表示されたら、IEの左側に」

「お気に入り」が出てなければ上の「お気に入り」をクリックして、IEの左側に表示させるの。」

上田「はい、出来ました。」
景子さん「左にある「お気に入り」に追加と整理があるでしょう。」

上田「なるほど。」
景子さん「その「追加」をクリックしてみても。」

上田「あれ、「お気に入り」の追加が出てきました。」
景子さん「その星印の横に書いてあるでしょう。」

上田「このページがお気に入り追加されます。」と出てます。」
景子さん「「名前(N)」欄には、そのままの「荻窪法人会」でいいんじゃない。」

上田「名前を変えることもできるんですか。」
景子さん「特に必要は無いけど、この欄に表示された名前が長ったらしかったり、自分の思っている感じと合わなければ変えた

方がいいわね。」
上田「英語で出てきたらどうするんですか。」

景子さん「「名前」欄にカーソルを移動して、日本語入力力で名前を付けたいのよ。」

上田「それならすぐわかりますね。」
景子さん「ところでこれはどうするの。」

上田「ここは「荻窪法人会」で登録します。」
景子さん「それでは「名前」欄の右上の「OK」をクリックして。」

上田「すい、「お気に入り」に追加されている。」
景子さん「これでいつでも「荻窪法人会」をクリックすれば行けるのよ。」

上田「なんだ、簡単ですね。」
景子さん「知らないから分からないだけで、知ってしまえばたいしたことないのよ。」

上田「よく言う『習うより慣れる』ですかね。」
景子さん「まあそんなところだけ

れど、頭から自分には出来ないと思わないことね。」
上田「「荻窪法人会」のホームページに見慣れないものがありますけど。」

景子さん「私も初めてだね。」
上田「「荻窪法人会 eマーケット」と出てますよ。」

景子さん「どんなものか早速調査、調査！」

荻窪法人会厚生事業委員会が当法人会の会員のために、会員相互の利便性とともに地域の活性化、事業の発展を考え、創設したものです。荻窪法人会会員企業であれば無料で登録できるので、是非活用ください。

上田「どんなマーケットだろう。」
景子さん「早く「荻窪法人会 eマーケット」をクリックしてみなさいよ。」

上田「結構いろんな会社がお得情報を出していますね。」
景子さん「わたしはやっぱ素敵

なお洋服が見てみたいな。」
上田「花より団子で、飲み食いどころのほうがいいんじゃないですか。」

景子さん「失礼ね！」
上田「でも、ここでは画像と出てきませんよ。」

景子さん「その企業のホームページに行けば見られるんじゃない。」
上田「ネットで買える物が出来るようになったののかなあ？」

景子さん「同じ地域に住んでいるのだから、そのお店に買いに行くのよ。」

上田「そうすればお店のほかのものも見えますしね。」
景子さん「全部割引してくれたら

いいな。」

上田「お得情報を出している企業によって違うみたいですよ。」
景子さん「わたしの欲しいものが安くなればいいのよ。」

上田「あれ、上の方に「会員サービス」巻いて書いてありますよ。」
景子さん「本当ね。サービス券があるのかしら。」

上田「クリックしてみます。」
景子さん「あら、これはpdfファイルね。」

上田「pdfファイルって何ですか。」
景子さん「難しいことは抜きにして、要するに文や絵とか写真を本にあるようにそのまま表示できて、プリンターでもそのまま印刷できるようなファイルのことなの。」

上田「すいぶん便利ですね。これって保存も出来るのですか。」
景子さん「いいところに気づいたじゃない。毎回、毎回法人会のホームページから印刷するのじや面倒くさいものね。」

上田「と言うことは、この上にあるフロッピーディスクの格好をした絵があやしいな。」
景子さん「ピンポン！それをクリックしてみても。」

上田「「名前」を付けて保存」と出ました。」
景子さん「まずは保存する場所

ね。」

上田「マイドキュメントの法人会フォルダーにして。」
景子さん「名前も付けなきゃね。」

上田「そのままじゃ、まずいっすかね。」
景子さん「そのままでいいけど、ここは「法人会特典券」にしておけば間違いないんじゃない。」

上田「拡張子(pdf)は残しておいて、名前入力。」
景子さん「なかなかやるじゃん。」

上田「これで必要なときにいつでもプリントアウトできますね。」
景子さん「いつもサービス券を持っているのも面倒な気がするわ。」

上田「解決策はありますよ。お馴染みになってしまえばいいじゃないですか。」
景子さん「それもそうね。近くにあるんだし。」

上田「何だか眼と肩が疲れてきました。」
景子さん「そろそろ終わりにしましように言いたいの。」

上田「お腹もすいてきたので。」
景子さん「そうなの。それでは次回になさったらいかがかしら。」

上田「今日の景子さんは一段とお美しく見える。」
景子さん「何言ってるのよ。これだけ親切に教えてあげたんだからおいしい食事でもおごつてもらわなきゃ。」

上田「はい。本日は私の

支部長訪問

第11 支部長

三輪勝久

楽しく人生を生きる方法



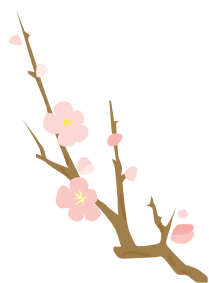
イギリスの小ばなしに、一日を楽しく過ごしたければ「床屋へ行きなさい」、一週間を楽しく過ごしたければ「服を買いなさい」、一ヶ月を楽しく過ごしたかったら「結婚しなさい」、一年を楽しく過ごしたかったら「家を建てなさい」、一生を楽しく過ごしたかったら「嘘をつかないこと」と言うのがあります。「たてえ」の部分はいろいろ異論があるかも知れませんが、結語の部分は納得できるような気がします。

さてわたくしも、サラリーマンを定年で終え、自立して会社を営んでいるいま、大切だと思うことがたくさんあります。

ひとつには、自分自身を無にすること。従来の知識や経験は明日には役に立たないと、自ら自覚すること。

二つ目には、海綿のごとく他人の言うことを吸収していくこと。つまり相手を理解し、共鳴することにより既成概念から開放され新しい世界が開けるということです。

別の言い方をすれば、「建前で生きるのは止め、自分自身、等身大で正直に生きて行く」を



実践すると、気持ちの上で気楽になり、意欲が沸き、新しいものに挑戦でき、また自らの意見を種々展開できるようになります。

他人に対してと自分自身に対してとは異なる場合がありますが、嘘をつかないことは人間として最も大切な「心構え」ではないでしょうか。

第8 支部長

小俣富一

法人会はずばらしい勉強の場所



前任の木村支部長現第2プロック長より引継ぎ、今期より支部長になりました小俣でございます。まだ法人会に入会して年数も浅く、大役を受け自分自身も手間取るしだいです。

私の会社は平成10年に創業したばかりです。私は3年前までは会社勤めを23年間しておりまして。現在の会社の事業内容は不動産管理業です。

法人会に入会しすぐに社会貢献活動事業委員会に推薦され、現社会貢献活動事業委員長の大澤委員長とともに2年間活動しました。クラシックコンサート、タバコの吸殻入れの配布など地

域のための活動ができた事は、非常に有益な経験となりました。私の父も地域のために色々な事をしていました。

法人会に入会して、多くの人と出会い今まで知らなかった方々と出会い、知っている方よりも深い関係になったことです。

法人会は、それぞれの会社の代表が集まる場所なので、ずばらしい勉強の場所になります。皆様の会社がよりよく、そしてよき経営者を目指してお互い切磋琢磨し、情報交換をし、また地域の交歓のよき場になることを心がけて微力を尽くしていく所でおります。

税務コーナー

お知らせ

荻窪税務署では、下記の日曜日に平成15年分確定申告書作成のアドバイス及び申告書の受付を行います。

2月22日(日) > 午前9時15分～12時まで・午後1時～5時まで
2月29日(日)

なお、当日の混雑状況等により申告書作成会場の受付を、早めに終了させていただく場合がありますので、お早めにお越しください。
また、当日は電話での相談は行っておりませんので、電話でのご質問等は平日にお願いします。

※上記以外の土・日・祝日等は、執務を行っておりません。

■ 国税庁ホームページ「所得税の確定申告作成コーナー」では、申告書が24時間作成できます。
(<http://www.nta.go.jp>)

※申告書の提出は郵送等でも受付けております。

所得税の確定申告書作成コーナーのポイント

①利用できる方

A様式及びB様式を利用される方

なお、分離課税や給与所得者の特定支出控除を受けられる方など、申告内容によっては利用できない場合があります。

②主な機能

- 対話型の入力や申告書様式の金額欄への直接入力による申告書作成
- 給与所得のみで医療費控除を受けられる方など利用される方が多いと思われるケースについての専用メニュー
- 税務署提出用、住民税用及び本人控用申告書の出力
- 問い合わせについてお答えするための掲示板(Q&A)

など、納税者の方に利用しやすいようにしています。

利用するときのポイント

申告書を正しく出力していただくために、次のことを行っていただく必要があります。

- カラープリンタの使用
- プリンタの設定の確認(画面の指示にしたがって確認)
- 印刷後に正しく印刷できたかの確認(画面の指示にしたがって確認)
- 印刷する紙は、A4サイズの普通紙(PPC用紙又はOA共有紙)を使用してください(インクジェット専用紙は使用しないでください)

問い合わせ先

国税庁個人課税課(申告書作成コーナー担当) 電話(代表) 03-3581-4161
午前9時～午後5時(土・日曜日・祝日等を除く)

[平成16年6月から]

国税電子申告・納税システム (e-Tax) がスタート

インターネットを利用して自宅で申告や納税

東京国税局管内では、平成16年6月から、インターネットを利用して所得税・法人税・消費税の申告、全税目の納税、主な申請・届出ができるようになります。
e-Taxの利用を希望される方は、平成16年4月以降、開始届出書をご提出ください。

e-Tax Q&A

Q1：どうしたら利用できるのですか？

answer

インターネット上で本人であることを電子的に証明する**電子証明書**を市区町村や法務局（法人）などであらかじめ取得（有料）しておきます。

このほか、電子証明書がICカードに格納されている場合には、別途、**ICカードリーダー**を購入する必要があります。
平成16年4月1日以降、税務署に住民票の写しなどの本人確認書類を添えた**開始届出書**を提出します。

Q2：どんな手続きができるのですか？

answer

e-Taxを利用できる手続きは、次に掲げる申告、納税及び申請・届出等で、その全部又は一部について利用することができます。

[申告]

所得税、法人税及び消費税の**確定申告**をはじめ、法人税や消費税の**中間申告**にも利用いただけます。

[納税]

所得税、法人税及び源泉所得税の納付など、すべての国税の納付手続きができます。

[申請・届出]

青色申告の承認申請書、納税地の異動届出書のほか、報酬、料金などの支払調書の提出にも利用いただけます。

Q3：申告書と一緒に提出する書類も送信できるのですか？

answer

申告書のほか青色申告決算書や勘定科目内訳明細書など、e-Tax利用者自らが作成する添付書類のうち、e-Taxソフトを利用して作成できるものについては、電子的に送信することができます。

これ以外の、e-Tax利用者自らが作成する添付書類のうち、e-Taxソフトを利用して作成できないもの及び源泉徴収票、保険料控除証明書や医療費の領収書など、利用者以外の方が作成する証明書類等の添付書類は、**別途送付等**により提出していただく必要がありますのでご注意ください。

[平成16年4月から]
消費税を含んだ価格
総額表示方式
がスタートします。

平成16年4月から、消費者に対する「値札」や「広告」などにおいて価格を表示する場合には、消費税相当額（含む地方消費税相当額。以下同じ）を含んだ支払い総額の表示を義務付ける「総額表示方式」がスタートします。事業者の皆様におかれましては、制度創設の趣旨をご理解いただき、早めの対応を行うなど、その円滑な施行にご協力いただきますようお願いいたします。

10,500円
(税込)

~~10,000円
(税抜)~~

~~10,000円
+税500~~

□ なぜ「総額価額表示」を義務付けるのでしょうか？

現在主流の「税抜価額表示」では、レジで請求されるまで最終的にいくら支払えばいいのかわかりにくく、また、同一の商品やサービスでありながら「税抜価格表示」と「税込価格表示」が混在しているため価格の比較がしづらといった状況が生じています。

「総額表示の義務付け」は、このような状況を解消するために、消費者が値札などを見れば「消費税相当額を含む支払い総額」が一目で分かるようにするためのものです。

「総額表示」が実施されることにより、消費者は、いくら支払えばその商品やサービスが購入できるか、値札や広告を見ただけで簡単に分かるようになりますし、価格の比較も容易になります。

これにより、これまで価格表示によって生じていた煩わしさが解消され、消費税に対する国民の理解を深めていただくことにつながると考えます。

新年賀詞交歓会

「お前しっかりしろよ」
と言ってくれる仲間

宇田川副会長談



宇田川副会長
中締のあいさつをする

平成16年荻窪法人会の賀詞交歓会が1月9日5時より荻窪タウンセブンで行われました。来賓には、荻窪税務署の齋藤署長をはじめ21名の方々の参列がありました。会員の出席は総数139名。松澤副会長の開会のこ

とばに始まり水島会長、齋藤署長など来賓のあいさつの後、来賓を交えての会員の賀詞交歓は新年にふさわしく大変熱気のあるものとなりました。
最後に宇田川副会長がウサギとカメに因んで今年も一歩一歩法人会のために活動して、有徳を出さなければいけない。そして法人会の良いところはお前しっかりしろよと言ってくれる仲間が素晴らしいと思う。その為に出てきているようなものとあいさつ。法人会恒例の一本締めでお開きになりました。



鏡開きをする齋藤署長と水島会長



あいさつをする齋藤署長

地域に根を張った 心温まる演奏会

11月12日 荻窪法人会による社会貢献活動の一環として、チャリティコンサートがタウンセブンに於いて開催されました。

開場時間の大部分から、多くの方々が来て下さり、中にはチャリティと言う事で貯金箱を大事に抱え、持って来て下さる方もいて、大変感激致しました。当日のための準備作業や会場設営等の苦勞が消えてゆくようでした。150名ばかり入った会場では琴の演奏が始まり、私達が普段知っているのは13絃の琴ですが、17絃の琴も使い、耳なれた音の外にも迫力と深みのある音を奏で、日本情緒と西洋のモダンニズムが感じられる演

チャリティコンサート

社会貢献活動事業委員会
氏井委員



弦楽四重奏「アンサンブル・ボヌール」

奏でした。弦楽四重奏は、多くの方に馴染みのある「美しき青きドナウ」、ミュージカル「キャッツ」より「メモリー」等で、皆様リラックスして楽しんでいる様子が伝わってまいりました。クラシック音楽を楽しむ街、荻窪として色々な場所でも小さなコンサートが開催されています。回を重ねて行く事により、地域に根を張り、その小枝であるチャリティコンサートへの温かい眼差しが深くなる事を願っております。演奏が終わってから、申込み先着120名の方にシクラメンの鉢植えをプレゼントさせて頂きました。音楽の余韻と花の色に染まりながら帰途する後姿はチョッピリ華やいで足どりも軽く心なごむものでした。

寿輔師匠の計らいで 笑福亭鶴光師匠が参加

落語を楽しむ会

広報委員長 宇田川武哉



毎年恒例となりました落語を楽しむ会が古今亭寿輔師匠の多大なる協力の元、荻窪タウンセブンビル8階にて盛大に開催されました。
年間の事業の中で一般からの参加が多い催しであり、準備する部会員に緊張が感じられましたが、日本文化である落語を楽しむ間にその緊張は和らいだようです。

特に今回は深夜放送でおなじみの笑福亭鶴光師匠の参加で、笑いを満喫できました。
「チャリティー抽選くじ」も豪華賞品と寿輔師匠の演出で来場の方々に大変喜んでいただきました。



喜楽・小和先生



笑福亭鶴光師匠



古今亭寿輔師匠



矢澤青年部会長と全国大会に参加した青年部会員の方

岡 博之(幹事長) 河又雅之(前青年部会長) 真野 大(副部会長)
宇田川武郎 矢澤規亮(青年部会長) 松澤和洋(副部会長)
柴田夏航(会計委員長) 小笠原秀明(渉外委員) 田中晴弘(会計監査)

平成15年11月20～21日、両日に法人会の全国大会として『全国青年の集い……鹿児島大会』が鹿児島県の城山観光ホテルで開催されました。
この大会は、1987年に第1回仙台大大会から始まり、年に一度開催され今年で17回目を鹿児島県連により主催されました。

全国大会に9名 実り多い研修会

全国青年の集い
鹿児島大会及び
荻窪法人会青年部会
研修会
広報委員長 宇田川武哉

当青年部会より矢澤部会長をはじめ計9名が参加されました。
今年のスローガンは、『燃える情熱を改革のエネルギー』で、幕末の頃、独自の風土の中で育った薩摩の先人たちの『情熱』と『氣概』が日本の夜明けの扉を開いてくれた事で、いつの時代も熱い『情熱』をもって時代を動かしてほしいという趣旨でした。
今回、20日午後より部会長サミット1部(基調講演)が始まり、

翌日には部会長サミット2部(円卓会議、大会式典と開催され矢澤部会長が精力的にスケジュールをこなされました。
大会期間中、物産展火縄銃試射が開催され大勢の人が参加されました。
鹿児島大会終了後、当青年部会は独自の研修会を企画して熊本・人吉温泉へ移動して会員同士の親睦を図り、翌日熊本城を見学して帰京しました。

我々、青年部会の仲間が何を考え、悩み、克服してきたかお互いの想いと知恵を出し合い新しい何かを掴んだ研修会でした。
来年の全国大会は、鳥取県で開催されます。

平成16年度行事予定

月	開催日	時間	場所	行事名
1	9(金)	17:00	タウンセブン8F	新年賀詞交歓会
	14(水)	15:20	帝国ホテル	(東法連) 新年会
	14(水)	16:00	こけし屋	源泉部会 新年会
	21(水)	18:00	京王プラザ	女性部会 新年会
	26(月)	18:00	弥栄	第1ブロック役員会
	27(火)	18:00	トムソーヤの冒険	青年部会 新年会
2	4(水)	18:15	井草地域区民センター	第1ブロック研修会
	6(金)	17:00	タウンセブン8F	組織委員会 新会員歓迎会
	12(木)	18:00	タウンセブン8F	第3ブロック研修会
	18(水)	14:00	法人会館2F	女性部会 研修会
	18(水)	14:30	産業会館	(3団体) 新春講演会
	18(水)	17:30	杉並会館	第2ブロック研修会
	19(木)	18:00	JBCホール	第4ブロック研修会
	25(水)	—	—	青年部会 先輩を囲む会
	26(木)	—	—	第5ブロック研修会
3	1(月)	11:00	法人会館2F	組織委員会
	3(水)	13:30	タウンセブン8F	決算法人説明会
	5(金)	—	—	女性部会 第4回 役員会
	17(水)	11:00	法人会館2F	研修委員会
	18(木)	14:00	法人会館2F	源泉部会 復習、社会保険労務士
	19(金)	14:00	タウンセブン8F	研修シリーズ
	26(金)	14:00	東信閣	正副会長会議、常任理事会
4	2(金)	13:30	法人会館2F	新設法人説明会
	7(水)	13:30	タウンセブン8F	決算法人説明会
	9(金)	15:16:00	東信閣	正副会長会議、委員長会議
	14(水)	16:00	東信閣	源泉部会 第30回定時総会・記念式典
	21(水)	14:00	タウンセブン8F	研修シリーズ
	22(木)	—	—	青年部会 第30回総会
	23(金)	15:00	タウンセブン8F	正副会長会議、理事会
5	11(火)	13:30	タウンセブン8F	決算法人説明会
	14(金)	15:00	東信閣	正副会長会議、常任理事会
	19(水)	14:00	タウンセブン8F	研修シリーズ
	21(金)	—	—	第31回通常総会
	25(火)	—	—	明治記念館 (東法連) 第26回通常総会
6	1(火)	13:30	法人会館2F	新設法人説明会
	16(水)	13:30	タウンセブン8F	決算法人説明会
	23(水)	14:00	タウンセブン8F	研修シリーズ



「税を知る会」

広報委員 光藤多弥子



講演する宮本副署長

宮本副署長が「寸進尺退」の演題で講師

11月11日、クラブイン荻窪において「税を知る会」を開催致しました。

今回の研修会は、荻窪税務署宮本克己副署長を講師にお迎えして『寸進尺退』という演題で、「講演をいただきました」。

副署長の少年時代の話から国税の組織の話まで、ユーモアを交えながらの熱のこもった講演に、部会員は熱心に耳を傾けていました。また、研修会に先がけて、東京都杉並都税事務所長より納税表彰を受けられた、当部会担当である宇田川副会長への記念品贈呈が、井野場部会長よりおこなわれました。

そして、懇談会の部では、齋藤署長、梅津法人第1統括官にもご臨席賜りご挨拶等をいただき、和やかな雰囲気の中交流を深めることができ、盛会のうちに閉会致しました。

「女性会員の方々に警鐘」 Ⅱ乳癌検診マンモグラフィから 細胞診までⅡ

広報委員 東 文子

数日前から、手を上げると違和感のある痛みがあり、鏡の前で乳癌の自己検診をしてみると、胸の横に縦に筋が10センチ位ピンと張っていて痛い。「癌か？リンパ節転移か？しこりのない癌？」と考えている内に一ヶ月がたち、友人との恒例の旅行の日程が決まり、安心して旅行を楽しみたい為、意を決し乳腺外来を受診した。

診察した医師はモンドール病（静脈炎で3ヶ月で自然治癒と）いとも簡単に診断した。「ところ

で、乳癌検診のマンモグラフィと超音波を受けた事がないなら、この機会にいかがですかと言われ、「はい、お願いしますと言ったばかりに以降2ヶ月間苦悩の日々を過ごすことになってしまった。マンモグラフィで胸をはさみ計4枚X線を撮り終え、超音波検査日を予約し帰宅した。

超音波検査の日。気楽に受けた検査のはずが、長い。同じ箇所にマウスが何度も行き来し、検査の時間が長い。その他の検査技師2人を呼んで来て「×○÷△□」と、ドイツ語の医学用語を駆使して画面を見ている。「日本語で話してよ」と心の中で悪態をつきながらもドキドキ。でも切羽詰まると言っている事がなんとなくわかるもので、「変な物が写っているが場所はこの部分だけ」と話しているようだ。案の定「もやもやしてわからぬ部分があるの」で、次回は担当医師による細胞診をします」と言われた。

細胞診の日。注射をする要領で細胞を取った。「見せて」と言えなかった事が心残り。検査結果の日。「乳腺症で異状ありませんと言われ、疲れがどつと出た感じがした。50才を過ぎたら乳癌検診は触診だけではなく、2年に1回はマンモグラフィと超音波検査を受診されるよう、女性会員の皆様に警鐘したい今回の私の体験記でした。」



故 厚田昌範氏 [昭和3年3月生]

現在の広報誌の基礎を作る

荻窪法人会の会報を今日のレベルに上げてくださった厚田昌範氏が8月75才で逝去された。

会報編集では、常にご意見をいただき広報委員の重鎮であり、お目付役でありました。

厚田氏は、戦後の激動期の経済界を鋭い視点から論説され、荻窪法人会の講師として、何度となく講演を拝聴した会員は非常に多いと思います。

氏は広報委員会の委員長として、編集の先頭に立って会報の誌面作りを注がれました。毎年行われる税務署の異動では、新任署長をはじめ幹部の方々の人となりを、インタビュウの中から何気ない描写力で、味わい深い表現によって文章化され、大変好評でした。

タバコと酒を愛され、蘊蓄のある話を聞かせてくださった厚田先生の訃報に、私たち広報に携わったものとして、大きな砦を失った思いです。

最後にお別れのことばとして、心より感謝を込めて、ありがとうございます。

ご冥福をお祈り申し上げます。

会掌 監事 岡 博文

買い物は『荻窪法人会マーケット』で

厚生事業委員会では11月から『荻窪法人会マーケット』を立ち上げています。
現在72社が出店されています。業種も22種類を数え会員の皆さまには、日頃の買い物や、修理その他いろいろな買い物に『荻窪法人会マーケット』をご利用いただくと確信しています。
荻窪法人会のホームページ上に『荻窪法人会eマーケット』の加盟店と特典券※¹を掲載、
年4回発行する『荻窪法人会マーケット』のリーフレットを同封しています。

※¹ 特典券はPDFデータで出力できます。



まず、特典券を切り取って…



加盟店には登録シールが貼られています。

会員名(社名、店名など)を書きます。

住所を書きます。

 OGIKUBO 荻窪法人会マーケット		会員特典券	
☐ 会員企業名		☐ ブロック	支部
☐ 住所			
☐ ご利用日	年 月 日	発行：社団法人 荻窪法人会	

所属のブロック、
支部名を書きます

ご利用になる日付を書きます

加盟店に提出すれば、サービスを受けられます

■このマーケットの主旨は

【荻窪法人会マーケット】は会員企業の方が工事・修理・宿泊・ショッピング・飲食などするときに、割引などのサービスを受ける事ができる会員特典のシステムです。

■利用方法は簡単です。

法人会のホームページかリーフレットに添付されている特典券に利用者の会員名を書き、購入先のお店に提出すればホームページやリーフレットに記載されている特典が受けられます。

■加盟店の登録は随時受け付けています。

【荻窪法人会マーケット】に加入希望の会員の方は加入申込書に必要事項を記入して法人会事務局宛お送りください。

(ホームページの登録は約1週間程度、リーフレットは申し込み時より次号の会報(年4回発行)に掲載します。)

※基本的には全会員の方にご加入いただけますが、宗教、政治、マルチ商法などの類はお断りすることがございます。詳しくは事務局にお尋ねください。

■ 荻窪法人会事務局 電話 3392-1338 <http://www.ogikubohojinkai.jp/>